

平成27年度
流域水循環計画に基づく
施策の実施状況
〈北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域〉

平成29年3月

宮 城 県

— 目 次 —

流域水循環計画	1
健全な水循環の確保に関する取組の実施状況	4
1 概要	4
2 要素ごとの実施状況	4
(1) 清らかな流れ	4
(2) 豊かな流れ	14
(3) 安全な流れ	16
(4) 豊かな生態系	16
3 水道水源特定保全地域の指定	22
4 流域水循環計画推進会議の開催	23
5 管理指標による状況評価	23
(1) 北上川流域	23
(2) 鳴瀬川流域	24
(3) 名取川流域	25
資料	
関係団体等の取組報告事例	26

流域水循環計画

流域水循環計画は、「ふるさと宮城の水循環保全条例」第12条により策定されるもので、流域における健全な水循環の保全を図ることを目的とし、流域の水循環の課題への対応、流域の上流から下流までが一体となり、県民、民間団体、NPO法人、事業者、関係行政機関等による連携・協働を図っていくための具体的な施策を定めるものである。

計画の推進に当たって、県内を5つの流域に分け、健全な水循環の保全を図る緊急度が高いと認められる流域から順に流域ごとの水循環計画を定めており、鳴瀬川流域水循環計画が平成21年3月に、北上川流域水循環計画及び名取川水循環計画が平成23年1月に策定されている。

それぞれの対象区域は、下図に示すとおりである。

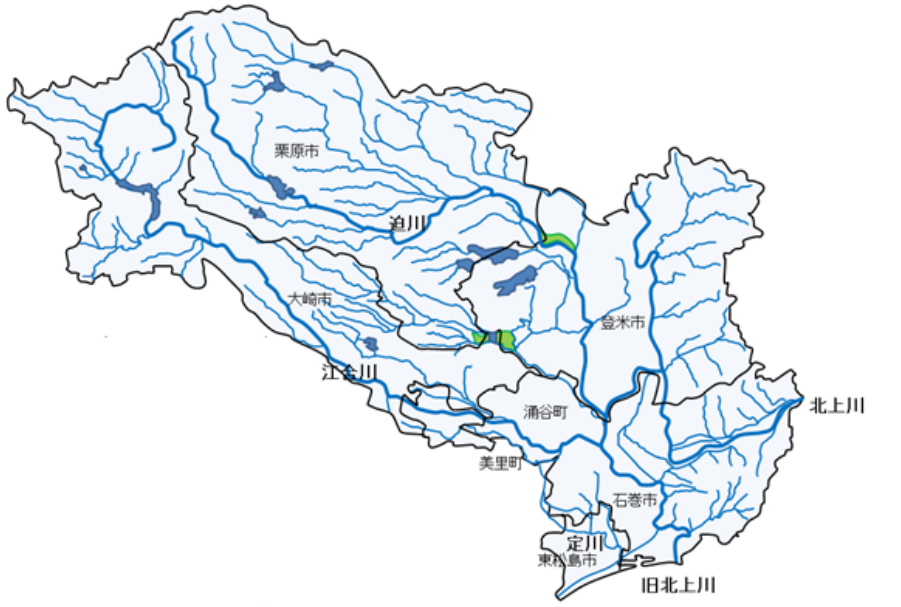
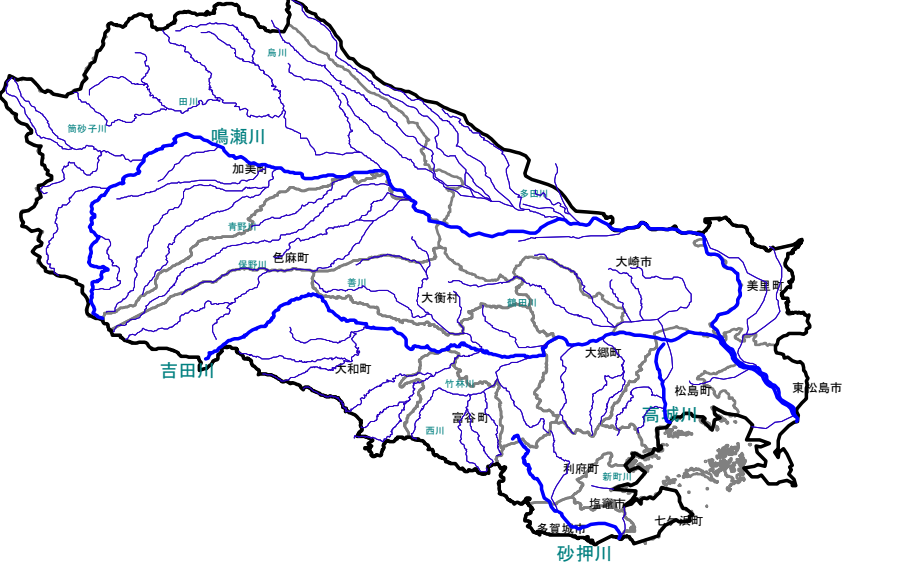
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">北上川流域</p>		<p>【対象区域】 石巻市(一部), 登米市, 栗原市, 東松島市(一部), 大崎市(一部), 涌谷町, 美里町(一部)</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">鳴瀬川流域</p>		<p>【対象区域】 塩竈市, 多賀城市, 東松島市(一部), 大崎市(一部), 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 富谷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 美里町(一部)</p>

図 - 1 計画対象流域（北上川・鳴瀬川流域）



【対象区域】
仙台市，名取市，川崎町

図 - 2 計画対象区域(名取川流域)

流域水循環計画は、健全な水循環の保全を目指し、県民、事業者、行政等がそれぞれ公平な役割分担のもとに、自主的かつ積極的に取り組むための基本的な方向性を示した「宮城県水循環保全基本計画」をもとに策定されている。

この流域水循環計画の中では、それぞれの流域で以下の課題と対応が示されている。

表 基本計画における流域の課題と対応

基本計画における流域の課題		課題に対する対応
北上川流域	清らかな流れ ラムサール条約登録湿地、石巻湾等の水域の水質改善及び河川水質の維持	○ラムサール条約登録湿地、石巻湾等の水質調査等
		・伊豆沼・内沼自然再生事業 水質改善導水試験調査
		・公共用水域水質測定計画に基づく水質測定調査
		○生活排水処理基本構想に基づく汚水処理人口普及率の向上
		○農地・水・環境保全向上対策等に基づく地域の水環境保全活動
		○みやぎの環境にやさしい農業の推進
		・みやぎの環境に優しい農産物認証・表示制度の運用
		・持続性の高い農業生産方式(エコファーマー)の推進
		・みやぎの有機農業推進計画に基づく有機農業の推進
		○家畜排せつ物の利用の促進を図るための宮城県計画に基づく家畜排せつ物の利用促進
豊かな流れ	ラムサール条約登録湿地、石巻湾等の水域の水質改善及び河川水質の維持	○スマイルサポーターによる美化活動などの推進
		○伊豆沼・内沼自然再生事業
		○みやぎe行動(eco do!)宣言に基づく節水及び環境保全行動の実践
		○渇水情報連絡会等での情報の共有
安全な流れ	ダム上流域等の水源林の整備、保全	○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全
		○農業用水水源地域保全対策事業による水源林保全の普及促進
		○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全等の推進
		○地域防災力の強化
豊かな生態系	災害時の流木対策や森林整備による災害の未然防止	○河川情報システムによる情報提供
		○河川整備計画に基づく河川改修の実施
		○農地・水・環境保全向上対策等に基づく地域の水環境保全活動
		○伊豆沼・内沼自然再生事業
豊かな生態系	ラムサール条約登録湿地及び河川・水路等の生物多様性の保全	○蕪栗沼遊水地環境保全事業
		○みやぎ農業農村整備基本計画に基づく環境との調和に配慮した整備の推進(みやぎ農業農村整備基本計画(改訂版))
		○河川の生態系保全対策の推進
		・多自然川づくりの実施
		・在来個体群の保全
		○農地・水・環境保全向上対策等に基づく地域の生態系保全活動
○水環境保全の普及啓発 水生生物調査		
○水生生物の保全に係る環境基準の類型指定		

基本計画における流域の課題		課題に対する対応	
鳴瀬川流域	清らかな流れ	○漆沢ダム等の現地調査等に基づく水質汚濁メカニズムの解明 ・異臭味や藻類の異常発生対策のための取水位置の改善 ・貯水循環装置による表層水と底層水の混合 等	
		○松島湾水質浄化対策事業に基づく流入負荷量の削減等の推進 ・下水道・浄化槽等整備の着実な推進 ・下水道の高度処理の推進 ・環境保全型農業の推進 ・高城川・貞山運河・東名運河の浚渫 ・水質・底質等のモニタリング調査の実施 等	
	豊かな流れ	○水道事業体等による節水の普及啓発 ・広報誌などによる住民への節水の呼びかけ ・温水情報連絡会による温水時の低水管理及び円滑な水利用等の温水調整	
		○環境配慮行動宣言(みやぎe行動(eco do!)宣言)に基づく節水の普及啓発 ・水道やシャワーの蛇口をこまめに止める ・節水コマや水洗トイレ用疑似音発生器の導入 ・雨水や工場排水の散水、洗車等への利用	
		○鳴瀬川水系河川整備計画等に基づくダム整備 ・筒砂子ダム、田川ダム、二ツ石ダムの計画的な整備	
		○みやぎ農業農村整備基本計画に基づく農業利水施設の持続的な機能の発揮 ・農業利水施設について点検整備等の実施体制整備 ・適切な機能診断と予防保全対策 等	
	豊かな生態系	○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林の整備・保全等の推進 ・多様性に富む健全な森林の整備 ・松くい虫対策等森林の保護 ・保安林の適正な管理と整備	
		○宮城県自然環境保全基本方針に基づく自然環境保全施策の推進 ・県立自然公園等における行為規制 ・森林公園の整備・管理 ・身近なみどり空間の保全と創出 ・森林の無秩序な開発の防止	
	名取川流域	清らかな流れ	○釜房ダム、仙台港等の水質調査等 ・閉鎖性水域に関する自然汚濁負荷削減対策調査 ・公共用水域水質測定計画に基づく水質測定調査
			○釜房ダム貯水池に係る湖沼水質保全計画に基づく汚濁負荷低減対策 ○生活排水処理基本構想に基づく汚水処理人口普及率の向上 ○農地・水・環境保全向上対策に基づく地域の水環境保全活動 ○みやぎの環境にやさしい農業の推進 ・みやぎの環境に優しい農産物認証・表示制度の運用 ・持続性の高い農業生産方式(エコファーマー)の推進 ・みやぎの有機農業推進計画に基づく有機農業の推進 ○スマイルサポーターによる美化活動などの推進 ○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全
豊かな流れ		○みやぎe行動(eco do!)宣言に基づく節水及び環境保全行動の実践 ○温水情報連絡会等での情報の共有 ○導水等による河川流量の確保 ○農業用水水源地域保全対策事業による水源林保全の普及促進 ○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全	
		○ハザードマップ活用による地域防災力の強化 ○河川情報システムによる情報提供 ○河川整備計画に基づく河川改修の実施 ○農地・水・環境保全向上対策に基づく地域の水環境保全活動 ○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全	
豊かな生態系		○蒲生干潟自然再生事業 ○河川の生態系保全対策の推進 ・多自然川づくりの実施 ・魚道等における遡上降下環境の改善	
		○みやぎ農業農村整備基本計画に基づく環境との調和に配慮した整備の推進(みやぎ農業農村整備基本計画(改訂版)) ○農地・水・環境保全向上対策等に基づく地域の生態系保全活動 ○水環境保全の普及啓発 水生生物調査 ○水生生物に係る環境基準の類型指定	

健全な水循環の確保に関する取組の実施状況

1 概要

(1) 清らかな流れ

公共用水域の水質調査，水生生物調査，下水道整備事業及び活動団体や市町村による美化活動が実施された。

(2) 豊かな流れ

流域内における水源かん養機能を維持し，豊かな水量を確保するために保安林の整備等が実施された。

(3) 安全な流れ

河川整備計画等に基づき，災害復旧事業，河川改修事業，ダム建設事業を継続的に実施している。

(4) 豊かな生態系

山間部では植樹事業や森林整備事業等を実施し，河川などの水域では，田んぼの生き物調査の実施や在来種の保護等，生態系の保全に努めた。

2 要素ごとの実施状況

(1) 清らかな流れ

平成27年度の公共用水域水質測定結果によると，BODについては3流域内の類型指定された全ての河川において，環境基準を達成していた。

CODについては，3流域内の類型指定された全ての湖沼で環境基準を達成できなかった。また，海域については，北上川流域6地点中3地点，鳴瀬川流域6地点中2地点，名取川流域6地点中5地点で環境基準を達成していた。

全窒素については，鳴瀬川流域の海域3地点中1地点で環境基準を達成した。

全りんについては，鳴瀬川流域の湖沼・海域で4地点中1地点，名取川流域の湖沼3地点中1地点で環境基準を達成した。

表 -2-(1) 公共用水域水質測定結果 (平成 27 年度)

公共用水域データ

(単位: mg/L)

流域	区分	水域名	測定地点名	BOD		COD		全窒素		全りん		
				測定値	基準値	測定値	基準値	測定値	基準値	測定値	基準値	
北上川流域	河川	金流川	小畑橋	1.8	2.0							
		有馬川上流	宇南田橋	1.0	2.0							
		北上川(4)	登米大橋	1.3	2.0							
		旧北上川上流	神取橋(和淵)	1.3	2.0							
		旧北上川下流	門脇	0.8	3.0							
		迫川上流・二迫川上流及び三迫川上流	花山ダム流入部	0.6	1.0							
			鍛冶屋橋	0.6	1.0							
			洞方橋(栗駒ダム流入部)	0.5	1.0							
			迫川中流	若柳	0.9	2.0						
			迫川下流	西前橋	1.8	3.0						
			江合川上流	轟橋	0.7	1.0						
			江合川中流	清水閘門	0.7	2.0						
			江合川下流	及川橋	1.3	3.0						
			出来川	小牛田橋	2.1	5.0						
			大崎市古川地区内	新堀排水口	1.5	5.0						
			定川全域	定川大橋	1.2	5.0						
	湖沼	栗駒ダム	ダムサイト			1.2	1.0	0.15	-	0.011	-	
		花山ダム	ダムサイト			2.2	1.0	0.20	-	0.019	-	
		鳴子ダム	ダムサイト			2.0	1.0	0.22	-	0.018	-	
		伊豆沼	伊豆沼出口			9.1	5.0	0.89	-	0.093	-	
		長沼	長沼出口			8.6	5.0	0.88	-	0.120	-	
		海域	石巻地先海域(甲1)	工業港入口			3.8	8.0	0.31	-	0.030	-
	石巻地先海域(甲2)		雲省野海岸沖H-1			7.0	8.0	0.27	-	0.042	-	
	石巻地先海域(乙1)		長浜沖N-2			2.3	3.0	0.13	-	0.020	-	
	石巻地先海域(乙3)		雲省野海岸沖H-2			4.8	3.0	0.31	-	0.032	-	
	石巻地先海域(丙)		工業港沖K-3			2.9	2.0	0.15	-	0.017	-	
			雲省野海岸沖H-3			3.5	2.0	0.26	-	0.027	-	
	鳴瀬川流域	河川	鳴瀬川上流	筒砂子橋	0.7	1.0						
			唐府沢川最下流	0.5	1.0							
			漆沢ダム流入部	0.5	1.0							
鳴瀬川中流			感恩橋	1.2	2.0							
鳴瀬川下流			小野橋	1.1	3.0							
吉田川上流			魚板橋	1.1	2.0							
吉田川下流			善川橋	2.0	3.0							
			二子屋橋(鹿島台)	1.9	3.0							
鶴田川			下志田橋	2.8	5.0							
高城川			明神橋	1.8	5.0							
新町川			常盤橋	0.9	5.0							
砂押川上流			多賀城堰	1.9	5.0							
砂押川下流		念仏橋	1.2	5.0								
貞山運河		貞山橋	1.3	5.0								
湖沼		漆沢ダム	ダムサイト			2.5	1.0	0.21	-	-	-	
		南川ダム	ダムサイト			3.7	3.0	0.43	(0.20)	0.025	0.010	
海域		石巻地先海域(丙)	鳴瀬沖			2.6	2.0	0.14	-	0.016	-	
		松島湾(甲)	港橋			3.3	8.0	1.00	0.60	0.160	0.050	
			西浜			1.0	3.0	0.31	0.30	0.046	0.030	
			桂島			3.0	2.0	0.20	0.30	0.028	0.030	
		仙台港地先(丙)	菖蒲田前-1			2.8	2.0	0.17	-	0.019	-	
		その他の地先海域	桂島海水浴場			2.8	2.0	-	-	-	-	
名取川流域		河川	七北田川上流	七北田橋	1.9	2.0						
			七北田川中流	福田大橋	1.9	3.0						
			七北田川下流	高砂橋	2.2	5.0						
			梅田川	福田橋	2.1	5.0						
				いもくぼ橋	0.5	1.0						
			名取川上流	北川橋	0.7	1.0						
	北向橋			0.7	1.0							
	深野橋			0.5	1.0							
	名取川中流		余方(栗木橋)	1.0	2.0							
	名取川下流		関上大橋	1.4	3.0							
	芥川		名取川合流前	1.8	5.0							
	広瀬川(1)		鳴合橋	0.8	2.0							
	広瀬川(2)		三橋	1.4	3.0							
	大倉川		滝の上橋	0.5	1.0							
	大倉川		最下流	0.6	1.0							
	増田川上流		薬師橋	0.5	2.0							
	増田川中流	小山橋	0.8	3.0								
	増田川下流	毘沙門橋	0.9	5.0								
	下堀用水路	境橋	0.8	5.0								
	川内沢川	筋違橋上流	1.9	3.0								
	湖沼	釜房ダム	ダムサイト			2.7	1.0	0.57	(0.20)	0.022	0.010	
		樽水ダム	ダムサイト			3.4	3.0	0.40	-	-	-	
		大倉ダム	ダムサイト			2.0	1.0	0.14	(0.20)	0.008	0.010	
		七北田ダム	ダムサイト			3.4	3.0	0.29	(0.20)	0.021	0.010	
	海域	仙台港地先海域(甲)	内港-4			2.1	8.0	0.69	-	0.031	-	
			外港-3			0.7	3.0	0.65	-	0.038	-	
		仙台港地先海域(乙)	蒲生-3			0.6	3.0	0.67	-	0.032	-	
			御殿崎-1			1.4	3.0	0.23	-	0.027	-	
仙台港地先海域(丙)		御殿崎-2			2.8	2.0	0.20	-	0.021	-		
荒浜-3				1.9	2.0	0.51	-	0.025	-			

注1) 測定値とは公共用水域水質測定結果による75%値(BOD・COD)又は年平均値(全窒素・全りん)で、着色部分は環境基準超過を示す。

注2) 湖沼全窒素の環境基準(0.20)は当分の間適用しない。

注3) 西浜, 御殿崎-1のCOD値はアルカリ告示法で実施。

また、平成27年度の全国水生生物調査は、北上川流域内では4か所、鳴瀬川流域内では1か所、名取川流域内では10か所で開催された。この調査は、河川の水質を総合的に評価するため水生生物を指標として水質を4つのレベルに分けて判定するもので、環境省と国土交通省が一般市民の協力を得て実施している。

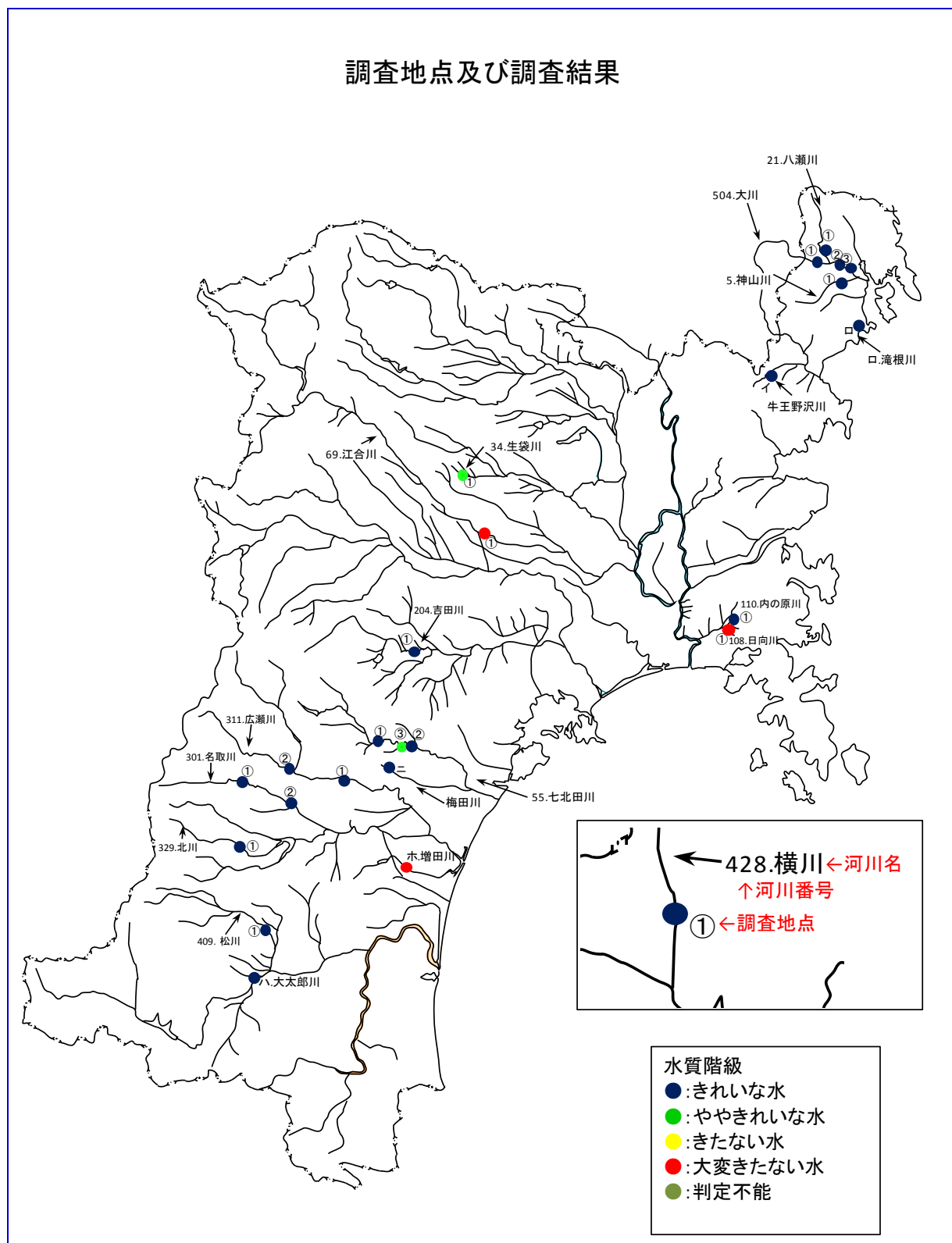


図 -2-(1)-1 全国水生生物調査における調査地点等（宮城県内）

流域内では、下水道，農業集落排水施設，漁業集落排水施設等の集合処理施設や合併処理浄化槽等の個別処理施設の整備が進められている。

流域ごとの汚水処理人口普及率の経年変化は以下のとおりであり，年々上昇傾向にある。なお，平成22年度の値は東日本大震災の影響により集計されていない。

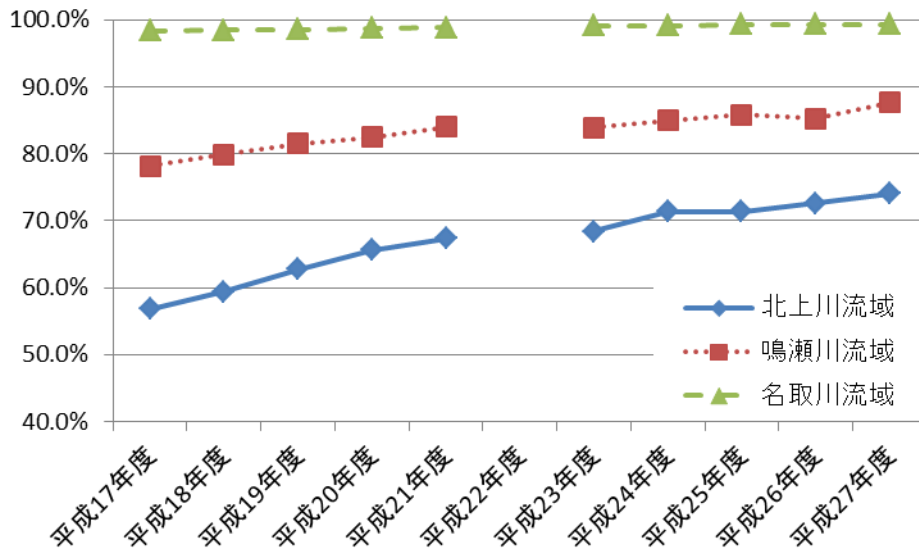


図 - 2 - (1)-2 流域ごとの汚水処理人口普及率の経年変化

※北上川流域について，石巻市，大崎市，東松島市，美里町の一部で流域外を含む。

※鳴瀬川流域について，東松島市，大崎市，美里町の一部で流域外を含む。

流域内における関係団体等の取組事例は次のとおりである（【 】内は報告団体又は事業主体）。

北上川流域での取組

1) 水生生物による水質調査【石巻市ほか】

水質保全及び水質浄化意識の普及啓発を図ることを目的として，市内の幼児，小・中学生を対象に日向川中流及び内の原川上流の水辺に生息する水生生物調査を実施し，水質について学んだ。



2) 環境美化活動【日本製紙株式会社 石巻工場】

工場近辺である石巻湾周辺について，東日本大震災後，空き地が多くなっており，不法投棄が数多く見受けられることから，清掃活動を行った。



3) 北上川の上下流を結ぶ緑の再生活動【特定非営利活動法人 環境生態工学研究所ほか】

北上川流域の上流域である、岩手県八幡平市の旧松尾鉱山跡地でアキグミやナナカマドの苗を720本を植樹し、また下流域の石巻市北上町の河口域で、被災してヨシが生えなくなった湿地に対するヨシ株の移植活動を行った。



鳴瀬川流域での取組

4) しちがはまクリーンサポートプログラム、巡回監視・回収【七ヶ浜町】

海岸清掃等ゴミ拾い活動を行い、海浜を美しく保つとともに、住民・来訪者への意識啓発を図った。また、ゴミがゴミを呼ぶ状況を作らないよう、なるべく早いゴミの撤去を行い、活動回数122回、のべ1,524人の参加により、ゴミ袋1,182袋分を回収処分した。

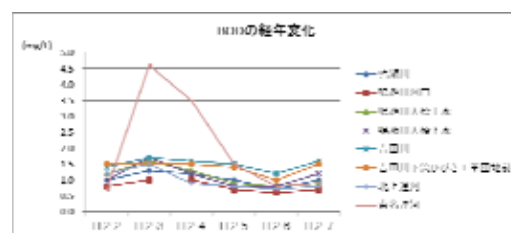


5) 環境美化活動【多賀城市】

砂押川の水辺環境保全を目的に、市内の個人及びボランティア団体等が行う地域の清掃活動に対するゴミ袋の支給及び回収を行った。

6) 平成27年度公共用水域水質調査【東松島市】

東松島市内の公共用水域における水質の現状把握のため、鳴瀬川、吉田川、北上運河、東名運河の市内8地点で水質検査（BOD、透視度、pH、DO、大腸菌群など）を実施した。



7) 河川清掃【大衡村河川愛護会ほか】

良好な河川の維持管理を実施することにより、天災を防止し、地域住民の福祉の向上に寄与するため、吉田川の支流である善川や埋川等で雑草木の刈り払いを行った。



8) ふゆみずたんぼでの環境保全米栽培の実施【株式会社一ノ蔵ほか】

農薬や化学肥料にたよらない酒米栽培方法の確立を目的として、環境保全型酒米栽培、鳴瀬川からの用水によるふゆみず田んぼの実施、生きもの調査を実施した。



9) 河川清掃【色麻町河川愛護会ほか】

河川清掃を通じ、天災を防止し地域住民の共同の福祉を増進するため、花川、深川、保野川、長谷川、河童川等の雑草木の刈り払いを実施した。



10) 春のごみゼロ運動（町内一斉清掃）【松島町ほか】

町民による町内の河川及び海岸沿いのごみ拾いなどの清掃活動を行い、水質の向上を図った。

11) 鳴瀬川堤防除草作業【大崎市ほか】

堤防及び隣接施設「下伊場野水辺の楽校」に繁茂した草を除草し、堤防の保全、河川巡視の障害除去及び地域の環境維持に寄与した。小まめな除草作業によって、害獣・害虫の発生が抑制され、誰もが気軽に川辺散策できる空間が維持できた。



12) 漁場環境保全推進事業（鳴瀬川における水質調査及び生物相調査）【宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場】

鳴瀬川の河川環境を把握するために、水質と生物相の調査を行った。実施期間内に水質調査3項目と魚類、付着藻類、底生生物の生物相調査を行った。

調査項目	調査地点	調査年度															
		2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
水質	水温	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	pH	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	溶存酸素	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	濁度	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	総窒素	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	総リン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	アンモニア	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	亜硝酸	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	硝酸	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	塩素	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
生物相	魚類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	付着藻類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	底生生物	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	水生昆虫	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	水生植物	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	水生動物	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	水生微生物	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	水生植物	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	水生動物	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	水生微生物	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

名取川流域での取組

13) 釜房ダム周辺の清掃活動【特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会ほか】

湖水の水質保全と啓発活動を目的として、水源地である川崎町と下流域の仙台市の住民が一緒になり、釜房ダム管理事務所の周辺の清掃活動を行った。



14) 水源の森活動，工場周辺清掃活動，防災林活動【キリンビール株式会社仙台工場ほか】

水源地の環境保全として従業員参加型での北蔵王山麓国有林の下草刈りと枝打ち活動の実施，工場周辺の定期的な清掃活動での自然保護，震災で被災した沿岸地区の防災林再生のため黒松等を植林するボランティア活動を行った。



15) 広瀬川1万人プロジェクト【特定非営利活動法人 水・環境ネット東北ほか】

広瀬川の大橋橋付近（春），八本松（秋）に実行委員として，広瀬川の流域一斉清掃で会場担当（世話人）を行い，清掃活動を行った。



16) 名取川水系の良好な河川環境の保全に向けた取組【名取川水系水質汚濁対策連絡協議会ほか】

名取川水系の河川・湖沼及び水路について，河川水質汚濁対策及び河川環境の保全を図るため，河川の水質汚濁防止のための連絡調整や水質事故に備えた現地対応訓練の実施，河川ゴミ対策及び水質汚濁対策に関する啓発活動を行った。



17) 釜房ダム湖畔清掃・青下ダム周辺清掃
【仙台市水道局ほか】

水源保全を目的に、釜房ダム湖畔清掃、青下ダム周辺清掃の活動を市民との協働により実施した。



18) 広瀬川1万人プロジェクト（一斉清掃）【広瀬川1万人プロジェクト実行委員会ほか】

杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするため、広瀬川流域で春季と秋季に一斉清掃を行った。広瀬川流域の13会場で合計2,587人が参加し、ゴミ袋763個分のゴミを回収した。



19) 広瀬川で遊ぼう（親水イベント）【広瀬川で遊ぼう実行委員会ほか】

広瀬川下流域の魅力を活かした水に親しむイベントを開催し、河川環境に対する関心の高揚を図るため、手漕ぎボード、Eボード、ペットボトルロケット作りなどを広瀬川宮沢緑地で実施し、3日間で5,600名が参加（過去最高）し、協働団体数も13団体にのびた。



20) 作並かつぱ祭り（親水イベント）【作並かつぱ祭り実行委員会ほか】

広瀬川上流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し、子どもたちに川の魅力と危険性を伝え、河川環境に対する関心の高揚を図るため、広瀬川支流の新川にてスイカ割り、石ころアート等を行った。

市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置付けられている事業である。



21) 地域環境と生き物調査等の学習支援活動（仙台市南小泉小学校）【特定非営利活動法人 あぐりねっと 21 ほか】

地域環境と生き物調査等の学習支援活動を行うため、南小泉小学校の児童を対象に、七郷堀の流量観測と用水施設の見学、七郷堀の水を活用してきた地域の生活についての学習、荒浜・大沼付近での環境調査などを実施した。



22) 水源の森づくり育樹祭【川崎町ほか】

水源の町として育樹祭を通し森林機能の理解を深め森林育成の意識高揚を目指すことを目的とし、町内の町有林で、植林地での枝打ち作業、間伐体験、木工体験、森林の機能や林業に関する学習会を実施した。



複数流域にまたがる取組

23) 北上川水系及び鳴瀬川水系の良好な河川環境の保全に向けた取組【北上川水系水質汚濁対策連絡協議会江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会ほか】

北上 鳴瀬 名取

河川・湖沼及び水路等の河川水質汚濁対策及び河川環境の保全を図るため、河川の水質汚濁防止のための連絡調整や水質事故に備えた通報訓練、現地対応訓練、河川ゴミ対策及び水質汚濁対策に関する啓発活動を行った。



24) 水環境保全調査【東北農政局】

北上 鳴瀬 名取

国営土地改良事業地区を核とした広域農業地域の農業水利施設を対象として、農業用水の水質状況を定期的に把握した。

調査項目は、①水素イオン濃度（pH）、②溶存酸素濃度（DO）、③電気伝導度（EC）、④化学的酸素要求量（COD）、⑤浮遊物質（SS）、⑥全窒素（T-N）。

調査結果については、北上川流域、鳴瀬川流域及び名取川流域において、全ての調査項目について農業（水稻）用水基準の範囲内であった。

25) 日本型直接支払交付金（うち環境保全型農業直接支払交付金）【環境保全型農業実践グループ等】 **北上 鳴瀬 名取**

化学肥料，化学合成農薬の5割低減の取組とセットで，目的達成に効果の高い営農活動を行う農業者団体（グループ）等を支援し，農業分野における地球温暖化防止や生物多様性保全を図ることを目的に，平成27年度は「カバークropp（緑肥）」，「有機農業」，「堆肥施用」，「冬期湛水管理」の取組が13市町，取組件数137件，取組面積3,622ヘクタールで実施された。

26) スマイルリバー・プログラム【スマイルサポーター（総称）ほか】 **北上 鳴瀬 名取**

県管理河川におけるボランティア活動を支援し，ボランティア活動の活性化及び河川に関する地域環境の維持向上を通して，住民参加のまちづくりを図るため，一定の要件を満たす団体をスマイルサポーターに認定している。



	平成27年度末 認定団体数	うち平成27年度 新規認定団体数	主な 活動区域
北上川流域	45	5	迫川，北北上運河
鳴瀬川流域	8	2	鳴瀬川，砂押川
名取川流域	50	2	広瀬川，七北田川

27～29) 甦る水環境みやぎ【宮城県下水道課ほか】 **北上 鳴瀬 名取**

県民が快適な生活を営むことができるよう，排水を下水道等の施設によって適正に処理する割合を向上させると共に，良好な放流水質を確保することで「更に生きる水」として甦らせ，循環型の豊かな水環境を形成しようとするもので，平成22年の改訂時に設定された平成32年度末の短期目標を目指して各種事業を実施した。

(2) 豊かな流れ

流域ごとの土地利用区分を基に計算した蒸発散量を差し引いたもののうち、河川へ流出する割合のことを流出係数という。

この流出係数が望ましい値としている森林（0.4）を10としたとき、各流域の流出係数は下図のとおりであり、ほぼ横ばいとなっている。

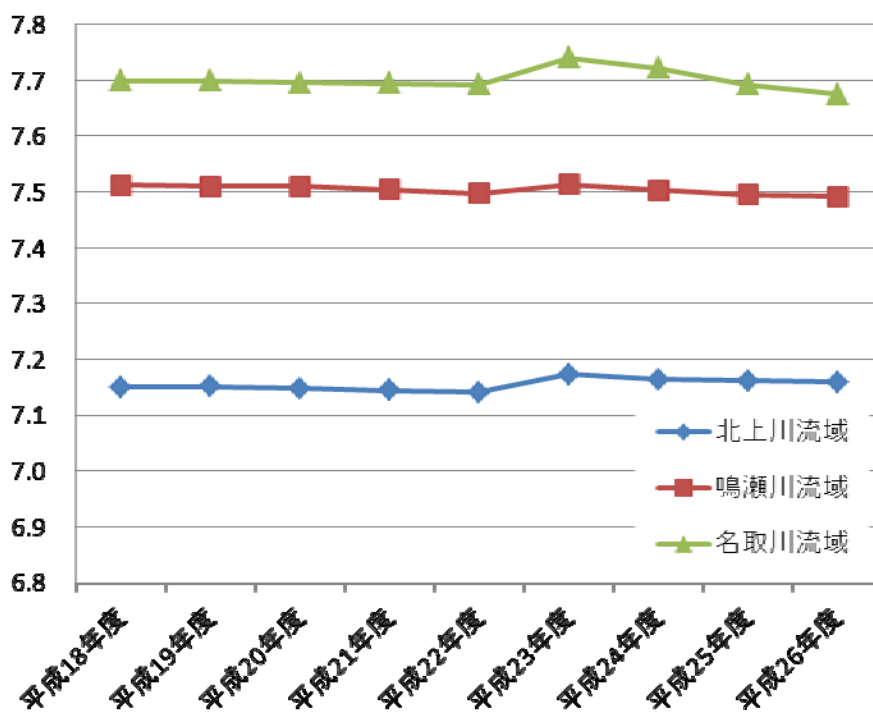


図 -2-(2) 森林（0.4）を10としたときの流出係数の経年変化

※北上川流域について、石巻市、大崎市、東松島市、美里町の一部で流域外を含む。

※鳴瀬川流域について、東松島市、大崎市、美里町の一部で流域外を含む

流域内における関係団体等の取組事例は次のとおりである（【 】内は報告団体又は事業主体。）。

北上川流域での取組

30) 森林ふれあい教室，林業体験等【林野庁宮城北部森林管理署ほか】

森林の整備・保全への国民参加の促進を目的とし、森林整備活動を栗原市（0.1ヘクタール植付）、森林教室を石巻市でそれぞれ実施し、森林・林業に関する普及活動を行った。



31) 森林保全整備事業等【林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署】

国有林野施業実施計画に基づく機能類型，施業群等に応じた生物多様性の保全，地球温暖化防止対策の推進及び保安林の適正な整備による水源かん養機能の維持増進のため，森林整備や保安林の適切な整備（面積82ヘクタール）を行った。



鳴瀬川流域での取組

32) 身近な水環境全国一斉調査ほか【特定非営利活動法人 宮城県河川環境研究会ほか】

身近な水環境全国一斉調査に参加し，水質調査結果を水環境マップ作成のために情報提供したほか，小学校での総合学習支援，生き物調査や河川の源流探訪を行った。



33) 野蒜築港を通じた「さらなる研究」，「文化の継承」，「遺産の保護」，「町の活性化」【野蒜築港ファンクラブ】

野蒜築港に関する生涯学習を啓発し，地域資産としての保全活動に努めることを目的に，築港跡案内，定期総会における講演会開催，ファンクラブ通信及びHP開設等を通じて情報発信に努めた。



34) 森林ふれあい教室，林業体験等【林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署ほか】

森林の整備・保全への国民参加の促進を目的とし，森林ふれあい教室を色麻町で実施し，森林とのふれあいの場を提供した。



35) 森林保全整備事業等【林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署】

国有林野施業実施計画に基づく機能類型，施業群等に応じた生物多様性の保全，地球温暖化防止対策の推進及び保安林の適正な整備による水源かん養機能の維持増進のため，森林整備や保安林の適切な整備（面積5ヘクタール）を行った。



名取川流域での取組

36) 天水桶手づくり講座【仙台市ほか】

天水桶作りを通して天水桶の構造や原理を知り，天水桶の普及を図り，水環境を健全に保つことの大切さについて理解を深めるため，大型ゴミ箱等の身近な材料を利用し天水桶を制作した。



(3) 安全な流れ

河川整備計画等に基づき，災害復旧事業，河川改修事業，ダム建設事業を継続的に実施している。

(4) 豊かな生態系

多様性の高い森林整備等の推進や身近な生き物の調査など，身近な緑空間の保全と創出・ふれあいに向けた取り組みが行われている。

流域内における関係団体等の取組事例は次のとおりである（【 】内は報告団体又は事業主体。）

北上川流域での取組

37) クリーンアップ湖沼群清掃活動【登米市環境市民会議ほか】

伊豆沼，長沼，長沼川，平筒沼の登米市の重要な湖沼となっているこれらの豊かな自然環境の保全と環境美化のための清掃活動を実施した。



38) 第四回県民参加の森林づくり植樹祭【みやぎ森林づくり支援センターほか】

森林の育成及び循環利用の普及促進を図るため、毎年植樹祭を開催しており、平成27年度は東日本大震災により被災した海岸防災林の再生を目指し、亘理町吉田字砂浜地内の県有林に、公募により町内外から参加した約150人がクロマツ苗木4,800本の植樹を実施した。



39) あつまれ鳴子ダム・おおさき生きものクラブ【特定非営利活動法人 鬼首山学校協議会ほか】

江合川（荒雄川）と水源地の森を活用し、遊びを通じて自然との触れ合いの場を提供することを目的に、あつまれ鳴子ダム、おおさき生きものクラブ（遊びを通じて水源地の重要性を感じる）を実施した。



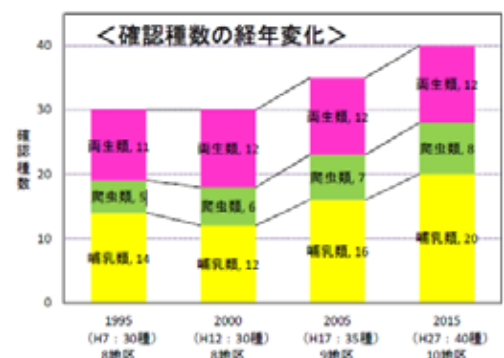
40) めだかつこクラブ，小中学校の野外体験学習【特定非営利活動法人 ひたかみ水の里】

身近にある地域の北上川や北上運河の自然の豊かさを感ずることを目的に、平成27年度はカヌー体験，水生生物調査，水質調査などを実施した。



41) 北上川水系河川水辺現地調査（両生類，爬虫類，哺乳類調査）【国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所】

北上川水系における両生類，爬虫類，哺乳類の生息状況を把握し，河川管理上の基礎資料とするため，両生類，爬虫類，哺乳類の生息状況の分布状況，重要種の分布状況等を把握した。



42) 田んぼの学校（生きもの調査，水質調査）

【前谷地ふるさと保全会ほか】

農地や農地周辺に生息する生物の調査について，平成27年度は石巻市前谷地地区にて農地周りの環境に対する関心や，農業農村の持つ多面的機能への理解を深めてもらうため，水質調査及び生きもの調査を実施した。（旧北上川流域の他2地区でも同様の活動を実施した）



43) 伊豆沼・内沼自然再生事業【宮城県自然保護課ほか】

水鳥飛来種の減少，外来種による被害等があることから，自然再生推進法に基づく自然再生事業を実施し，多様な生物が生息，生育する淡水湖の生態系の再生を目指すため，協議会の開催，自然再生事業の実施，よみがえれ在来生物プロジェクト事業の実施，水質改善効果検討調査を実施した。



44) 平成27年度国指定伊豆沼鳥獣保護区伊豆沼外来魚駆除事業【環境省東北地方環境事務所】

ブルーギル等の外来魚駆除及び広報等を通じた市民ボランティアの参加者を増加させることを目的に，これまでに実施してきた事業の技術を活かしながら，オオクチバスやブルーギルの卵，仔魚及び成魚を駆除するとともに，報道機関やウェブを通じた広報活動を実施した。



45) ラムサール条約湿地「蕪栗沼・周辺水田」における環境保全・環境教育・農業教育・農業との共生を図る先進的な取組

【蕪栗ぬまっこくらぶ】

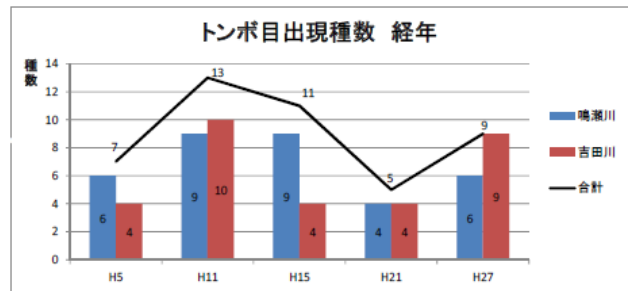
蕪栗沼に生息する天然記念物マガンをはじめとする野生生物と，蕪栗沼遊水地及び周辺水田の農業との共生を図るため，各種活動を実施した。



鳴瀬川流域での取組

46) 鳴瀬川水系河川水辺現地調査 (底生生物)【国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所】

鳴瀬川水系における底生生物の生息状況を把握し、河川管理上の基礎資料とするため、底生生物生息状況の経年変化の確認のほか、工事や災害による影響の把握を行った。また、底生生物、重要種の分布状況を把握した。



47) 貝抜沢1号・2号ため池ブラックバス駆除 【宮城県北部地方振興事務所ほか】

貝抜沢ため池に生息するブラックバスをはじめとする外来種を駆除し、在来種(コイ・フナ)の保護を実施するとともに、地元環境活動団体や大学の協力を得ながら、地域環境保全活動を実施した。



48) 下志田地区生きもの調査【志田谷地地域環境保全組合ほか】

農地整備事業「下志田地区」で施工した環境配慮型水路の施工前後における生息種の調査を行い、生息種のデータ収集、蓄積を行ったり、子供達に地域の豊かな自然と環境保全への理解を伝えた。



49) 水源のため池と小川の豊かな自然を守る地域ぐるみの取組【特定非営利活動法人 シナイモツゴ郷の会ほか】

流域の豊かな自然を地域ぐるみで守り次世代へ継承することを目的とし、シナイモツゴとゼニタナゴ生息地の増大と保全、外来種の防除、小川の生きもの観察会及びシンポジウムの開催などを実施した。



名取川流域での取組

50) 総合学習【国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所ほか】

多種多様なフィールドを活用した学習支援活動として、仙台市内の小・中学生を対象に水生生物調査や簡易水質調査を実施し、地域に流れる河川の大切さや環境問題への意識を共有した。



51) 協定締結による国民参加の森林づくり【仙台森林管理署ほか】

多様な森林整備や保全活動の要請に対応した国民参加の森林づくりの推進のため、各団体において下草刈り、枝打ち、間伐、枯損木整理、歩道整備などの森林整備活動や多様な森林体験・自然観察等の取組が実施された。



52) 水生生物調査【仙台市】

川にすむ生き物を採集し、その種類を調べることで、水質(水のごれの程度)を判定するため、仙台市内の主要3河川において、市内5箇所の小中学校と連携しながら水生生物調査を行った。また、採集された指標生物から河川の水質階級を判定すること(結果は全ての地点で水質階級I(きれいな水)であった)で、参加者への環境教育を行った。



53) 漁業環境保全推進事業(広瀬川におけるアユの遡上量調査)【宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場】

広瀬川のアユの資源状況を把握するため、投網を用いてアユを採捕し、遡上量の状況を把握した。結果は速報として、宮城県のホームページで公開した。



54) 名取の海岸再生を目指す「海岸にお花畑づくり」事業【特定非営利活動法人 名取ハマボウフウの会】

東日本大震災で生き残った海浜植物をよみがえらせ、被害を受けた名取の海岸環境を回復し、次世代へ継承していくことを目的とし、ハマボウフウの移植会、狩中&閑上海岸植栽交流会、高校生夏のボランティア体験受入などの活動を実施した。



55) 増田川ガサガサ体験【キラキラパーク増田西（KPM）】

名取市民の増田川に対する親近感醸成と河川環境整備に対する意識の高揚を図ることを目的とし、「大手町親水公園」を中心に魚とり、いかだ乗り、笹舟流しなどを実施し、市民の意識の高揚に努めた。



複数流域にまたがる取組

56) 百万本植樹事業【宮城県自然保護課】

北上 鳴瀬 名取

緑豊かな県土と潤いのある生活環境を創造し、県民の緑化活動への積極的な参加を促進するため、6市町村の19箇所ですべて29種類、計885本の緑化木及び植樹用資材を配布した。



57) みやぎの里山林協働再生支援事業【宮城県自然保護課ほか】

北上 鳴瀬 名取

企業のCSR活動を主体とした県民参加による里山林整備を促進するため、森林づくり活動を行おうとする企業等と、活動の場が提供できる森林所有者との橋渡し役となって里山林の整備を支援した。



3 水道水源特定保全地域の指定

流域の健全な水循環を保全するため、ふるさと宮城の水循環保全条例において、「山間部の水道水源地域のうち、その地域の良好な水循環の保全を図る上で特に重要と認められる区域」を指定できるとされている。

そこで流域の水循環の出発点である重要な水かん養機能（降水を土壤に浸透・保水させて、その後、時間をかけ河川へ水を供給する機能）を有しており、生態系が安定し、生命活動が盛んな天然又はそれに近い山間部の森林地域として、鳴瀬川流域は大和町、色麻町、加美町の一部を平成22年2月、北上川流域で栗原市、大崎市の一部を、名取川流域では仙台市、川崎町の一部を平成24年2月に指定している。

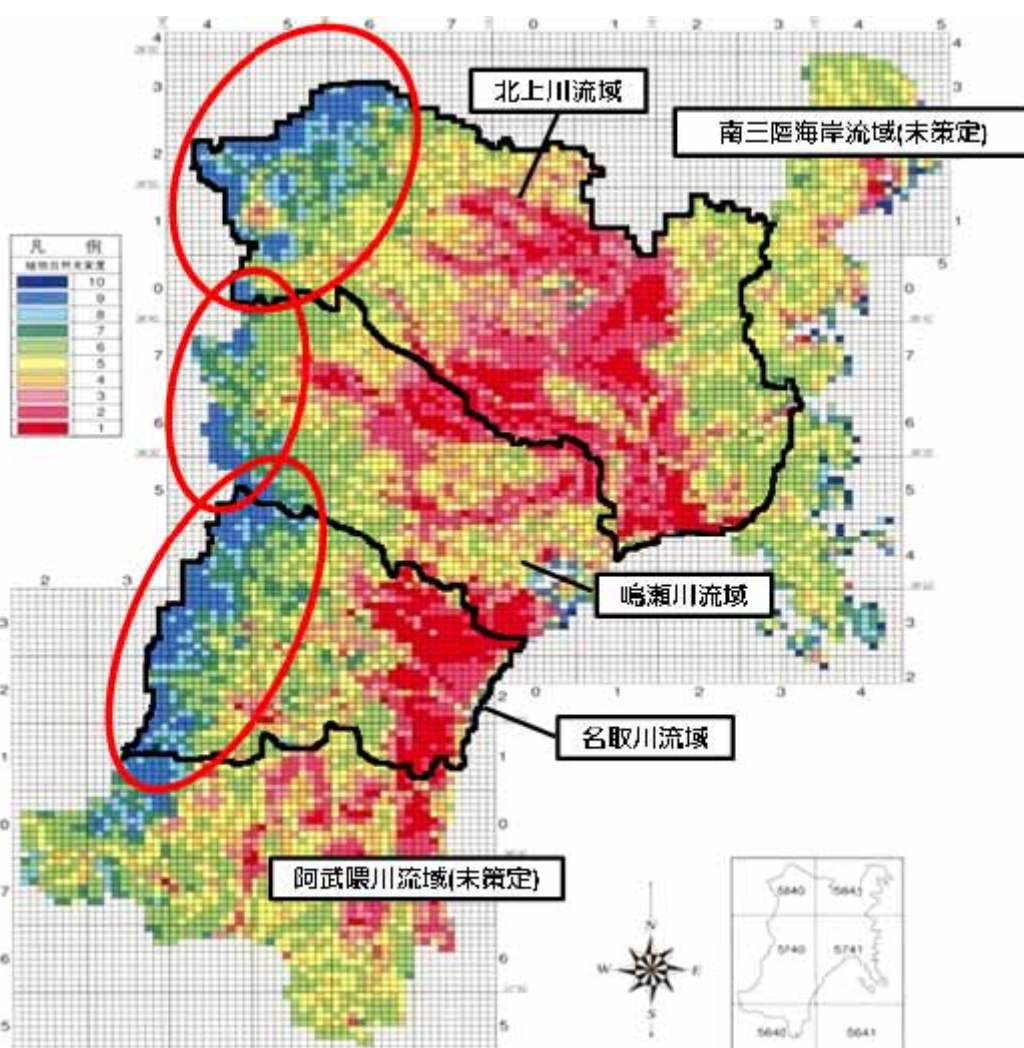


図 - 3 水道水源特定保全地域

- 3流域の指定区域は、いずれも県西部の奥羽山脈付近に集中しており、指定区域の70%以上は国有林である。
- 地域内で開発事業を実施する場合は、条例に基づく届出が必要となる場合がある。
- 詳細な区域は、県環境対策課のホームページを参照のこと。

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyo-t/suidousuigen.html>

4 流域水循環計画推進会議の開催

流域の健全な水循環の保全を推進するためには、県民、民間団体、NPO法人、事業者、行政機関等の各主体が、それぞれの立場に応じた役割分担のもと、自主的・積極的かつ連携した水循環保全施策に取り組む必要がある。

そのため、平成27年度は各流域で活動している民間団体や行政機関等を参集し、推進会議を開催した。この会議では福島県いわき市で夏井川水系の水環境の再生に向けた活動を実施している、夏井川流域の会代表の橋本孝一氏を講師に招き、「森・川・海笑顔が見える流域をめざして～福島県夏井川流域の活動を中心に～」と題して、夏井川での上下流での流域連携や、講師自身が所属する団体における活動の内容について講演をいただいた。

さらに当会議の構成員である、NPO法人名取ハマボウフウの会及びNPO法人宮城県河川環境研究会より、流域での活動状況などの報告いただき、全員での意見交換を実施した。

5 管理指標による状況評価

流域水循環計画では、取組による水循環の健全性を把握するため、流域ごとに4つの要素に基づいて管理指標を設定し、定期的なモニタリングにより、管理指標の達成状況について点検することとしている。

平成27年度末現在の管理指標項目とそれぞれの流域の状況については、次のとおりであった。

(1) 北上川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」について、河川（BOD）の環境基準達成率は100%であり、湖沼（COD）の環境基準達成状況は依然として改善はみられない。海域（COD）の達成状況については、平成23年度は数値が一時的に好転したが、今年度は平年並みとなっている。

「豊かな流れ」については、管理指標である流出係数は土地利用面積を基に算出しているが、平成27年度値が現在公表されていないため空白となっている。

「安全な流れ」の河川整備率は、ほぼ横ばいの状況である。

「豊かな生態系」の水生生物保全水質環境基準達成状況は、100%である。

表 -5- (1) 北上川流域の管理指標の状況

課題の分類	管理指標	管理項目	モニタリング地点等	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
清らかな流れ	水質環境基準達成状況	BOD	環境基準点(河川)	100%	94%	100%	100%	94%	100%	100%
		COD	環境基準点(湖沼)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
			環境基準点(海域)	33%	50%	100%	50%	50%	50%	
豊かな流れ	健全なかん養量	流出係数	流域市町村	0.57	0.57	0.57	0.57	0.57	0.57	-
安全な流れ	河川整備状況	河川整備率	管理区間河川	54%	53%	54%	54%	54%	54%	54%
豊かな生態系	水生生物保全水質環境基準達成状況	全亜鉛	環境基準点(旧北上川, 江合川, 迫川)	-	-	(100%)	100%	100%	100%	100%

表中の水生生物保全水質環境基準達成状況については、H23年値は参考値扱いとする。
 ※表中の健全なかん養量の流出係数については、毎年更新される市町村別利用区分土地利用面積を基に算定しているが、現在とりまとめ中であるため空白となっている。

(2) 鳴瀬川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」について、河川（BOD）の環境基準達成率は100%であり、湖沼（COD）の環境基準達成状況は依然として改善はみられない。海域（COD）の達成状況は昨年度と同様に、平年並みとなっている。

「豊かな流れ」については、鳴瀬川中流堰下流では正常流量を確保することができたが、吉田川落合では正常流量を確保することができなかった。

「安全な流れ」の河川整備率については、平成21年度値から変化はなく、横ばいとなっている。

「豊かな生態系」の水生生物保全水質環境基準達成状況は100%であり、絶滅危惧種の生息状況については前年度と同様となっている。

表 -5- (2) 鳴瀬川流域の管理指標の状況

課題の分類	管理指標	管理項目	モニタリング地点等	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
清らかな流れ	水質環境基準達成状況	BOD	環境基準点(河川)	100%	100%	100%	100%	93%	93%	100%	100%	100%
		COD	環境基準点(湖沼)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
			環境基準点(海域)	33%	33%	33%	33%	60%	33%	33%	33%	
豊かな流れ	河川流量(正常流量)の確保状況	湧水流量(m ³ /s)	鳴瀬川中流堰下流 正常流量(非かんがい期4.0m ³ /s)									
			吉田川落合 正常流量(かんがい期1.5m ³ /s)	1.57	1.33	1.54	1.40	1.80	1.98	1.57	1.50	1.06
安全な流れ	河川整備状況	河川整備率	管理区間河川	71%	72%	74%	74%	74%	74%	74%	74%	74%
豊かな生態系	水生生物保全水質環境基準達成状況	全亜鉛	環境基準点(鳴瀬川, 吉田川)			(100%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%
			シナイモツゴ	7か所	8か所	8か所	8か所	8か所	8か所	6か所	6か所	6か所
	絶滅危惧種の生息状況	生息地数	テツギョ	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	0か所	0か所	0か所
			ゼニタナゴ	3か所	4か所	4か所	4か所	4か所	4か所	4か所	4か所	4か所

湧水流量: 年間の流況曲線による上位から355日目の流量

豊かな流れの観測データは、国土交通省吉田川落合観測所によるもので暦年のデータである。

表中のH27年の湧水流量は速報値(照査中)であるため、後日公表される確定値と異なる場合がある。

表中の水生生物保全水質環境基準達成状況については、H21年値は参考値扱いとする。

「」について、豊かな流れの観測データは参考扱いのデータとなっているが、正常流量を上回っていることが確認されている。

(3) 名取川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」について、河川（BOD）の環境基準達成率は100%であり、湖沼（COD）の環境基準達成状況は依然として改善はみられない。海域（COD）の達成状況は昨年度から変化はなかった。

「豊かな流れ」については、名取川名取橋では9月～10月期の正常流量を確保することができず、広瀬川広瀬橋においても正常流量を確保することができなかった。

「安全な流れ」の河川整備率については、昨年度から微増している。

「豊かな生態系」の水生生物保全水質環境基準達成状況は、100%である。

表 -5- (3) 名取川流域の管理指標の状況

課題の分類	管理指標	管理項目	モニタリング地点等	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
清らかな流れ	水質環境基準 達成状況	BOD	環境基準点(河川)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
		COD	環境基準点(湖沼)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
			環境基準点(海域)	83%	67%	83%	67%	67%	67%	83%
豊かな流れ	河川流量(正常流量)の 確保状況 正常流量(2.5m ³ /s(9 ~10月),2.0m ³ /s(11月 ~8月))	湧水流量 (m ³ /s)	名取川 名取橋	2.53	1.48	2.11	1.79	欠測	欠測	2.47
			広瀬川 広瀬橋	2.20	1.99	1.10	1.29	0.04	2.36	1.54
安全な流れ	河川整備状況	河川 整備率	管理区間河川	78%	79%	79%	79%	79%	81%	81%
豊かな生態系	水生生物保全水質 環境基準達成状況	全亜鉛	環境基準点 (名取川, 広瀬川)	-	-	(100%)	100%	100%	100%	100%

湧水流量: 年間の流況曲線による上位から355日目の流量

豊かな流れの観測データは、国土交通省名取川名取橋及び広瀬川広瀬橋によるもので歴年のデータである。

表中のH27年の湧水流量は速報値(照査中)であるため、後日公表される確定値と異なる場合がある。

表中の水生生物保全水質環境基準達成状況については、H23年値は参考値扱いとする。

III 資料

関係団体などの平成27年度取組報告事例

表 関係団体報告一覧

資料番号	事業名	主体	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系	流域区分		
							北上	鳴瀬	名取
1	水生生物による水質調査	石巻市 ほか	○			○	○		
2	環境美化活動	日本製紙株式会社 石巻工場	○				○		
3	北上川の上下流を結ぶ緑の再生活動	特定非営利活動法人 環境生態工学研究所 ほか	○	○		○	○		
4	しちがはまクリーンサポートプログラム、巡回監視・回収	七ヶ浜町 ほか	○					○	
5	環境美化活動	多賀城市 ほか	○					○	
6	平成27年度公共用水域水質検査	東松島市	○					○	
7	河川清掃	大衡村河川愛護会 ほか	○		○			○	
8	ふゆみずたんぼでの環境保全米栽培の実施	株式会社一ノ蔵 ほか	○					○	
9	河川清掃	色麻町河川愛護会 ほか	○					○	
10	春のごみゼロ運動(町内一斉清掃)	松島町 ほか	○					○	
11	鳴瀬川堤防除草作業	大崎市 ほか	○			○		○	
12	漁場環境保全推進事業(鳴瀬川における水質調査および生物相調査)	宮城県(水産技術総合センター)	○					○	
13	釜房ダム周辺の清掃活動	特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会 ほか	○						○
14	水源の森活動、工場周辺清掃活動、防風林育樹活動	キンピール株式会社仙台工場 ほか	○			○			○
15	広瀬川1万人プロジェクト	特定非営利活動法人 水・環境ネット東北 ほか	○						○
16	名取川水系の良質な河川環境の保全に向けた取組	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会 ほか	○						○
17	釜房ダム湖畔清掃・青下ダム周辺清掃	仙台市 ほか	○			○			○
18	広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会	○						○
19	広瀬川で遊ぼう(親水イベント)	広瀬川で遊ぼう実行委員会 ほか	○			○			○
20	作並かつば祭り(親水イベント)	作並かつば祭り実行委員会	○			○			○
21	地域環境と生き物調査等の学習支援活動(仙台市南小泉小学校)	特定非営利活動法人 あぐりねっと21	○	○		○			○
22	「水源の森づくり」植樹祭	川崎町ほか	○						○
23	北上川水系及び鳴瀬川水系の良好な河川環境の保全に向けた取組み	北上川水系水質汚濁対策連絡協議会 江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会 ほか	○				○	○	
24	水環境保全調査	東北農政局	○				○	○	○
25	日本型直接支払交付金(うち環境保全型農業直接支払交付金)	環境保全型農業実践グループ等	○			○	○	○	○
26	みやぎスマイルリバー・プログラム	スマイルサポーター(総称) ほか	○				○	○	○
27	甞の水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)	宮城県(下水道課)	○				○		
28	蘇の水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)	宮城県(下水道課)	○				○		
29	蘇の水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)	宮城県(下水道課)	○						○
30	森林ふれあい教室、林業体験等	宮城北部森林管理署 ほか		○			○		
31	森林保全整備事業等	宮城北部森林管理署		○			○	○	
32	身近な水環境全国一斉調査ほか	特定非営利活動法人 宮城県河川環境研究会 ほか	○			○	○		
33	野蒜築港を通じての「さらなる研究」、「文化の継承」、「遺産の保護」、「町の活性化」	特定非営利活動法人 野蒜築港ファンクラブ	○					○	
34	森林ふれあい教室、林業体験等	宮城北部森林管理署 ほか		○				○	
35	森林保全整備事業等	宮城北部森林管理署		○				○	
36	天水桶手づくり講座	仙台市 ほか		○					○
37	クリーンアップ湖沼群清掃活動	登米市環境市民会議 ほか				○	○		
38	第四回県民参加の森林づくり植樹祭	みやぎ森林づくり支援センター ほか				○	○		
39	あつまれ鳴子ダム・おおさき生きものクラブ	特定非営利活動法人 鬼首山学校協議会 ほか				○	○		
40	めだかつクラブ・小中学校の野外体験学習	特定非営利活動法人 ひたかみ水の里 ほか				○	○		
41	北上川水系河川水辺現地調査(両生類・爬虫類・哺乳類調査)	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所				○	○		
42	田んぼの学校(生きもの調査、水質調査)	前谷地ふるさと保全会 ほか				○	○		
43	伊豆沼・内沼自然再生事業	宮城県(自然保護課) ほか				○	○		
44	平成27年度国指定伊豆沼鳥獣保護区伊豆沼外来魚駆除事業	環境省東北地方環境事務所				○	○		
45	ラムサール条約湿地「蕪栗沼・周辺水田」における環境保全・環境教育・農業との共生を図る先進的な取組	特定非営利活動法人 蕪栗ぬまっこくらぶ				○	○		
46	鳴瀬川水系河川水辺現地調査(底生生物)	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所				○		○	
47	貝抜沢1号・2号ため池 ブラックバス駆除	宮城県(北部地方振興事務所) ほか				○	○		
48	下志田地区生きもの調査	志田谷地地域環境保全組合 ほか				○	○		
49	水源のため池と小川の豊かな自然を守る地域ぐるみの取組	特定非営利活動法人 シナイモツゴ郷の会 ほか				○	○		
50	総合学習	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所				○			○
51	協定締結による国民参加の森林づくり	仙台森林管理署 ほか				○	○		○
52	水生生物調査	仙台市 ほか				○	○		○
53	漁場環境保全推進事業(広瀬川におけるアユの遡上量調査)	宮城県(水産技術総合センター)				○			○
54	名取の海岸再生を目指す「海岸のお花畑づくり」事業	特定非営利活動法人 名取ハマボウフウの会 ほか				○			○
55	増田川ガサガサ体験	ゆりりん愛護会				○			○
56	百万本植樹事業	宮城県(自然保護課) ほか				○	○	○	○
57	みやぎの里山林協働再生支援事業	宮城県(自然保護課) ほか				○	○	○	○

団体名称	石巻市生活環境部環境課
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	水生生物による水質調査
取組の目的	水質保全及び水質浄化意識の普及啓発を図ること。
実施場所	日向川中流、内の原川上流
事業期間	平成27年8月9日
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>市内の幼児、小・中学生を対象として15名が参加し、日向川中流及び内の原川上流の水辺に生息する水生生物を調査し、水質について学んだ。</p>
連携団体等	NPO法人ひたかみ水の里・石巻市環境保全リーダー
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>水生生物の採集風景</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>採集した水生生物</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>水生生物の調査</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>班ごとに調査結果発表</p> </div> </div>	
取組の点検	採取した水生生物から、日向川中流は水質階級 であり、内の原川上流は水質階級 という結果になった。
今後の取組目標	今後も継続的に活動していく。

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	日本製紙株式会社 石巻工場
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	環境美化活動
取組の目的	周辺地域の美化
実施場所	工場周辺(石巻湾周辺)
事業期間	H27年6月5日
取組の概要	【平成27年度の主な取組】 工場周辺(石巻湾周辺)の清掃活動を行った。
連携団体等	
取組状況の結果・写真・図表等	
	
取組の点検	昨年度よりは不法投棄廃棄物の量が減った印象があるが、まだまだ多く見受けられた。
今後の取組目標	今後も継続して環境美化活動を行う。

報告団体等 日本製紙株式会社 石巻工場

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	NPO法人 環境生態工学研究所
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	北上川の上下流を結ぶ緑の再生活動
取組の目的	北上川上流域の旧松尾鉱山跡地の植樹と、被災した河口域ヨシ原の再生
実施場所	上流域:岩手県八幡平市、下流域:石巻市北上町
事業期間	旧松尾鉱山跡地での植樹活動:平成27年9月27日 河口域ヨシ原の再生活動:平成27年7月5日、平成28年2月14日
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>1)旧松尾鉱山跡地の植樹活動:三陸沿岸域等で発生した水産廃棄物を酸土壌矯正の土壌改良資材として活用し、自生種であるアキグミやナナカマドの苗を1800平方メートルに720本植樹。</p> <p>2)北上川河口域の被災したヨシ原の再生活動:被災してヨシが生えなくなった湿地に対するヨシ株の移植活動。仙台二華中学校生徒の観察学習会に合わせて実施し、約100平方メートルに約400株を植えた。冬季(2月)には、環境意識啓発のためのヨシ刈り体験会を実施。</p>
連携団体等	NPO法人 りあすの森、たけのこ炭の子クラブ、宮城県仙台二華中学校・高等学校 岩手県北部地区郵便局長会、松尾鉱山跡地再生の森協議会
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>旧松尾鉱山跡地での植樹活動</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>河口域ヨシ原でのヨシ移植活動</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ヨシ刈り体験</p> </div> </div>	
取組の点検	外部助成金を得ながら活動しているが、単年度での資金なので継続させることが不安
今後の取組目標	平成26年度から大学生のサークル(ボランティア)と協働していけるよう企画しており、環境活動の担い手としての人材育成にも注力したい。

報告団体等 北上川下流河川事務所

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	七ヶ浜町
対象流域	北上川流域 <u>鳴瀬川流域</u> ・名取川流域
取組分類	<u>清らかな流れ</u> ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	しちがはまクリーンサポートプログラム 巡回監視・回収
取組の目的	良好な景観の形成をすすめるため、海岸美化清掃を行う。
実施場所	とも町内各海岸及び付近一帯。
事業期間	とも7・8月を中心として通年
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>しちがはまクリーンサポートプログラムに登録の団体は、平成27年度末時点で24団体の登録があり、活動回数122回、のべ1,524名の参加により、ゴミ袋1,182袋分を回収処分している。</p>
連携団体等	ボランティア団体
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">上: 清掃活動 下: 海岸漂着 大量のタイヤ・清掃活動のごみ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
取組の点検	海浜清掃参加者は増加しているが、海浜利用者によるゴミの放置が目立つ状況である。台風の都度大量のタイヤや竹などが漂着されボランティア活動で清掃活動を実施した。
今後の取組目標	海浜利用者のゴミ持ち帰りの意識を高める。

報告団体等 七ヶ浜町

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	多賀城市
対象流域	北上川流域・ 鳴瀬川流域 ・名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	環境美化活動
取組の目的	砂押川の水辺環境保全
実施場所	多賀城市内（砂押川周辺）
事業期間	平成13年度～
取組の概要	【平成27年度の主な取組】 市内の個人及びボランティア団体等が行う地域の清掃活動に対する ごみ袋の支給及び回収。
連携団体等	市内ボランティア団体
取組状況の結果・写真・図表等 平成27年度 活動団体：1団体 活動回数：1回	
取組の点検	
今後の取組目標	今後も引き続き、砂押川周辺の水辺環境保全のため美化活動を実施する ボランティア団体への支援を行う。

報告団体等 多賀城市

団体名称	東松島市																																																															
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域																																																															
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系																																																															
活動事業名	平成27年度公共用水域水質検査																																																															
取組の目的	市内の公共用水域における水質の現状把握																																																															
実施場所	鳴瀬川、吉田川、北上運河、東名運河																																																															
事業期間	通年																																																															
取組の概要	<p>[平成27年度の主な取組]</p> <p>市内8地点で水質検査(BOD、透視度、pH、DO、大腸菌群数など)を実施</p>																																																															
連携団体等																																																																
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>< BOD > 河川6地点は、河川環境基準B類型(3mg/L以下)を満足した。 北上運河、東名運河は河川環境基準AA類型(1mg/L以下)に相当する程度の値だった。</p> <div data-bbox="185 1223 1394 1749" data-label="Figure"> <table border="1"> <caption>BODの経年変化 (mg/L)</caption> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳴瀬川</td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> <td>1.3</td> <td>1.0</td> <td>1.1</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>鳴瀬川河口</td> <td>0.8</td> <td>1.0</td> <td>1.1</td> <td>0.8</td> <td>0.9</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>鳴瀬川大橋上流</td> <td>1.3</td> <td>1.6</td> <td>1.4</td> <td>1.1</td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>鳴瀬川大橋下流</td> <td>1.1</td> <td>1.4</td> <td>1.2</td> <td>0.9</td> <td>1.0</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>吉田川</td> <td>1.4</td> <td>1.7</td> <td>1.5</td> <td>1.2</td> <td>1.3</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>吉田川下流ひびき工業団地前</td> <td>1.5</td> <td>1.8</td> <td>1.6</td> <td>1.3</td> <td>1.4</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>北上運河</td> <td>0.9</td> <td>1.1</td> <td>1.0</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>東名運河</td> <td>0.8</td> <td>4.6</td> <td>3.5</td> <td>1.4</td> <td>0.8</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table> </div>		地点	H22	H23	H24	H25	H26	H27	鳴瀬川	1.2	1.5	1.3	1.0	1.1	1.4	鳴瀬川河口	0.8	1.0	1.1	0.8	0.9	1.2	鳴瀬川大橋上流	1.3	1.6	1.4	1.1	1.2	1.5	鳴瀬川大橋下流	1.1	1.4	1.2	0.9	1.0	1.3	吉田川	1.4	1.7	1.5	1.2	1.3	1.6	吉田川下流ひびき工業団地前	1.5	1.8	1.6	1.3	1.4	1.7	北上運河	0.9	1.1	1.0	0.7	0.8	1.1	東名運河	0.8	4.6	3.5	1.4	0.8	1.1
地点	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																																										
鳴瀬川	1.2	1.5	1.3	1.0	1.1	1.4																																																										
鳴瀬川河口	0.8	1.0	1.1	0.8	0.9	1.2																																																										
鳴瀬川大橋上流	1.3	1.6	1.4	1.1	1.2	1.5																																																										
鳴瀬川大橋下流	1.1	1.4	1.2	0.9	1.0	1.3																																																										
吉田川	1.4	1.7	1.5	1.2	1.3	1.6																																																										
吉田川下流ひびき工業団地前	1.5	1.8	1.6	1.3	1.4	1.7																																																										
北上運河	0.9	1.1	1.0	0.7	0.8	1.1																																																										
東名運河	0.8	4.6	3.5	1.4	0.8	1.1																																																										
取組の点検	8地点全てにおいて前年度と同程度の値であった。東名運河は震災の影響でH23に値が大きく上昇したが、現在はH22以前と同程度の値へ回復している。																																																															
今後の取組目標	継続的な水質監視の実施																																																															

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	大衡村河川愛護会	
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域	
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系	
活動事業名	河川清掃	
取組の目的	良好な河川の維持管理を実施し、天災を防止し、地域住民の福祉の向上に寄与する	
実施場所	鳴瀬川水系(善川、埋川、楳田川、沓掛川、奥田川、荒屋敷川など)	
事業期間	平成27年7月1日～平成28年3月31日	
取組の概要	【平成27年度の主な取組】 雑草木の刈り払い	
連携団体等	大衡村	
取組状況の結果・写真・図表等		
		
取組の点検	参加者の高齢化により、事業内容の縮小が考えられる	
今後の取組目標	事業継続	

報告団体等 大衡村

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	(株)一ノ蔵
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	ふゆみずたんぼでの環境保全米栽培の実施
取組の目的	農薬や化学肥料に極力たよらない酒米栽培方法の確立
実施場所	一ノ蔵圃場
事業期間	通年
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>環境保全型の酒米栽培</p> <p>鳴瀬川からの用水によるふゆみず田んぼの実施</p> <p>生き物調査実施</p>
連携団体等	NPO法人環境保全米ネットワーク
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>農薬に頼らない農法(田んぼの手取り除草)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>昨年度の冬もたくさんの渡り鳥が飛来しました (写真は平成25年のもの)</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>生き物調査の実施 (魚道設置によりフナ類が生息)</p> </div>	
取組の点検	活動を広め、多くの仲間を増やす活動にする
今後の取組目標	持続発展的な活動の継続

報告団体等 (株)一ノ蔵

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	色麻町河川愛護会	
対象流域	北上川流域 鳴瀬川流域 ・名取川流域	
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系	
活動事業名	河川清掃	
取組の目的	河川の整備を行い天災を防止し、地域住民の共同の福祉を増進するため。	
実施場所	鳴瀬川水系(花川、深川、保野川、長谷川、河童川など)	
事業期間	平成27年6月28日～平成27年7月12日	
取組の概要	[平成27年度の主な取組] ・雑草木の刈り払い	
連携団体等	色麻町	
取組状況の結果・写真・図表等		
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>新深川</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い後</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>長谷川</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い後</p>  </div> </div>		
取組の点検	地域住民の高齢化により参加者が減少になることが考えられる。	
今後の取組目標	継続していきたい。	

報告団体等

色麻町

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	松島町
対象流域	北上川流域・ <u>鳴瀬川流域</u> ・名取川流域
取組分類	<u>清らかな流れ</u> ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	春のごみゼロ運動(町内一斉清掃)
取組の目的	河川・河岸沿いをきれいに清掃し、水質の向上を図る。
実施場所	町内の河川・海岸沿い
事業期間	平成27年5月30日から6月5日
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>町民による町内の一斉清掃活動において、河川及び海岸沿いのごみ拾いなど清掃活動を行い、水質の向上を図る。</p>
連携団体等	宮城県漁業協同組合松島支所・各地区漁業組合・明神会
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>写真はありません。</p>	
取組の点検	ポイ捨てごみなどがなくなり、河川と海岸沿いの環境がきれいに保たれるようになった。
今後の取組目標	今後も継続して、河川と海岸沿いの清掃活動を実施する。

報告団体等 松島町

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	大崎市(松山総合支所 地域振興課)
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	江合川・鳴瀬川堤防除草作業委託【鳴瀬川地区】
取組の目的	鳴瀬川の堤防及び隣接施設「下伊場野水辺の楽校親水公園」に繁茂した草を除草し、堤防の保全、河川巡視の障害除去及び地域の環境維持に寄与する。
実施場所	鳴瀬川 大崎市下伊場野地区
事業期間	平成11年度～
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械除草 22,300㎡ ・集草処分 22,300㎡ ・散在塵芥処理 22,300㎡ ・河川愛護活動
連携団体等	国土交通省北上川下流河川事務所, 下伊場野水辺の楽校運営協議会

取組状況の結果・写真・図表等



小まめな除草作業によって害獣・害虫の発生が抑制される事により、子どもたちが安心して自然学習を体験でき、誰もが気軽に川辺散策できる空間が維持されている。
また、隣接小学校の授業の一環として、水質調査・水生生物調査・カヌー体験等が行われたりもしている。

取組の点検	河川敷・堤体のパトロールを随時実施しているが、特に問題無く取り組まれている。
今後の取組目標	今後も継続して、誰もが安心して利用できる施設の維持管理をしていくよう事業を実施する。

報告団体等

大崎市

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	宮城県水産技術総合センター 内水面水産試験場
対象流域	北上川流域・ 鳴瀬川流域 ・名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	漁場環境保全推進事業(鳴瀬川における水質調査および生物相調査)
取組の目的	鳴瀬川の河川環境を把握するために、水質と生物相を調査し、モニタリングを行う。
実施場所	鳴瀬川(高倉橋付近・鳴瀬橋付近・鹿原橋付近の3地点)
事業期間	平成27年の偶数月(6月・10月は生物相調査と水質調査・それ以外の月は水質調査のみ)
取組の概要	【平成27年度の主な取組】 実施期間内に水質調査3項目と生物相調査を行った。採捕した生物は魚類、付着藻類、底生生物である。
連携団体等	鳴瀬吉田川漁業協同組合

取組状況の結果・写真・図表等

	水温(℃)			pH			DO(mg/L)			透視度(cm)			流速(cm/s)		
	調査点1	調査点2	調査点3	調査点1	調査点2	調査点3	調査点1	調査点2	調査点3	調査点1	調査点2	調査点3	調査点1	調査点2	調査点3
4月	13.9	13.9	13.0	7.0	6.5-7.0	6.5	10.0	10.0	10.0	100以上	100	59	17.0	65.0	50.0
6月	21.0	20.7	-	7.0	7.0	7.0	6.0	7.0	7.0	100以上	100以上	100以上	40.0	37-90	4-65
8月	18.9	19.6	19.0	-	-	-	9.0	9.0	7.0	100以上	100以上	100以上	9.1	32.0	58.0
10月	14.2	15.6	13.5	8.0	7.4	7.3	10.0	8.0	8.0	100以上	100以上	100以上	23.0	102.0	76.0
12月	7.7	6.6	6.4	7.0	7.0	6.5	12.1	12.0	12.3	100以上	100以上	100以上	40.0	65.0	85.0
2月	3.6	3.4	3.0	7.7	7.4	7.4	13.7	14.5	13.6	100以上	100	100以上	50.0	87.0	55.0

表1 鳴瀬川の名調査点の水質
調査点1:鹿原橋
調査点2:鳴瀬橋
調査点3:高倉橋^{注1}
(注1:2002年以降。2002年以前は桑折江)

サケ科	年 月	2000		2001		2002		2003		2004		2005		2006		2007		2008		2009		2010		2011		2012		2013		2014		2015				
		6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10					
イワナ																																				
ウグイ・マルタウグイ																																				
カマツカ																																				
オイカワ																																				
ビワヒガイ																																				
ニオイ																																				
アブラハヤ																																				
タイリクバラタナゴ																																				
モツゴ																																				
ゲンゴロウブナ																																				
ギンブナ																																				
タモロコ																																				
モロコ類																																				
タナゴ類																																				
タナゴ類																																				
キウリウオ科	アユ																																			
ワカサギ																																				
ボラ科	ボラ																																			
カジカ科	カジカ																																			
ドジョウ科	ドジョウ																																			
シマドジョウ																																				
サンフィッシュ科	オオクチバス																																			
ハゼ科	オオヨシノボリ																																			
	シマヨシノボリ																																			
	トウヨシノボリ																																			
	ヨスズガケハゼ																																			
	ヨシノボリ類																																			
	マハゼ																																			
	ウキゴリ																																			
	スマチヂブ																																			
種数		22	13	10	13	10	10	10	15	12	9	10	12	10	7	7	8	8	10	9	11	12	9	8	9	8	8	9	10	9	5	8	11			

表2
鳴瀬川の
魚類相調査の
結果

取組の点検	概ね良好な河川環境が保たれていると考えられた。
今後の取組目標	長期的な河川環境の変化が把握できるよう、今後もモニタリングを継続する。

団体名称	特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会		
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域		
取組分類	清らかな流れ 豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系		
活動事業名	釜房ダム周辺の清掃活動		
取組の目的	水源地である川崎町と下流域の仙台の住民が一緒になって清掃活動を実施している		
実施場所	釜房ダム管理事務所の周辺		
事業期間	平成27年6月21日(日)		
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>いくつかのグループに分かれて、車道でもあるので前後で注意して見守る人と、道路のごみを拾う人とで協力しながら実施最後に一堂に集まりごみの分別を行った</p>		
連携団体等	川崎町社会福祉協議会・東北大学漕艇部		
取組状況の結果・写真・図表等	<p>1 理事長から説明を受けている様子</p> <p>2 ごみを拾っているところ</p> <p>3 集めたごみを分別するところ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>1</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>2</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>3</p> </div> </div>		
取組の点検	ここ10年以上実施しているが、年々ごみが減少しているような気がする		
今後の取組目標	地道にこれからも続けていき啓蒙していきたい		

流域水循環計画取組状況



平成27年度実施分

団体名称	キリンビール株式会社 仙台工場
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	1.水源の森活動 2.工場周辺清掃活動 3.防風林育樹活動
取組の目的	1.水源地の環境保全 2.工場周辺の自然保護 3.震災で被災した宮城県沿岸地区の防風林再生
実施場所	1.北蔵王山麓国有林 2.工場周辺(仙台市宮城野区港) 3.石巻市西浜町
事業期間	1.2007年9月～ 2.1983年～ 3.2013年4月～
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>1.工場の水源地での森林保全活動として、北蔵王山麓国有林(川崎町)の枝打ち活動を行いました。</p> <p>2.工場周辺の清掃活動を毎月定期的実施し、環境負荷の軽減に努めました。</p> <p>3.東日本大震災時の津波により壊滅的な被害を受けた国有林を再生するため、黒松等を植林するボランティア活動を実施しました。</p>
連携団体等	3.宮城森の会、東北森林管理局
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>1.水源の森活動</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>3.防風林育樹活動</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>	
取組の点検	平成27年度は計画通りに実施しました。
今後の取組目標	次年度以降も継続的に取り組んでいきますが、H28年度より水源地の環境保全活動の内容を変更する予定です。

報告団体等 キリンビール(株)仙台工場

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	特定非営利活動法人 水・環境ネット東北
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	広瀬川1万人プロジェクト
取組の目的	川の一斉清掃
実施場所	広瀬川 大橋付近(春)、八本松(秋)
事業期間	平成27年4月25日、9月26日
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>実行委員として、広瀬川の流域一斉清掃で大橋と八本松の会場を担当(=世話人)。</p>
連携団体等	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>広瀬川大橋左岸(春)清掃活動の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>広瀬川八本松付近 清掃活動</p> </div> </div>	
取組の点検	町内会による定期的な清掃活動もあり、ゴミの量は減っている。
今後の取組目標	実行委員(企業)の参加だけでなく、広く市民に参加を呼びかけていきたい。

報告団体等 NPO法人 水・環境ネット東北

団体名称	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	名取川水系の良質な河川環境の保全に向けた取組
取組の目的	名取川水系の河川・湖沼及び水路について河川水質汚濁対策及び河川環境の保全に関する連絡調整を図ることを目的とする
実施場所	名取川流域
事業期間	昭和48年6月～
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整 ・水質事故に備えた現地対応訓練の実施 ・河川ゴミ対策及び水質汚濁対策に関する啓発活動
連携団体等	国土交通省、経済産業省、宮城県、流域内自治体、流域内消防本部

取組状況の結果・写真・図表等

【取組内容】

1. 協議会開催
2. 現地対応訓練
(オイルフェンス設置訓練)
3. 新聞広報
(油もれ注意喚起)
4. 河川一斉清掃



1



2

西北新報 平成28年2月7日(日) 朝刊



3





4

取組の点検	平成27年度の水質事故件数は、例年と比べほぼ横ばいであり、今後も継続的な取組が必要である。
今後の取組目標	河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全、水質改善に努める。

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	仙台市水道局
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	釜房ダム湖畔清掃・青下ダム周辺清掃
取組の目的	市民、各団体との協働により水源保全活動を実施するもの
実施場所	釜房ダム(柴田郡川崎町)および青下ダム(仙台市青葉区熊ヶ根)周辺
事業期間	釜房ダム湖畔清掃:平成27年10月3日、青下ダム周辺清掃:平成27年6月20日
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 釜房ダム周辺のごみ拾いを実施 青下ダム周辺のごみ拾いを実施
連携団体等	釜房ダム湖畔清掃:川崎町、釜房ダム管理所、(株)東芝、第一環境(株)、(公財)水道サービス公社 青下ダム周辺清掃:(株)クボタ東北支社および関連企業、仙台上下水道・水処理復興グループ
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>清掃の様子(釜房ダム湖畔清掃)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>清掃の様子(青下ダム周辺清掃)</p>  </div> </div>	
取組の点検	参加者数(平成27年度実績) 釜房ダム湖畔清掃:77名 青下ダム周辺清掃:124名
今後の取組目標	より多くの市民に参加いただける水源保全活動を実施するほか、環境関連の団体などとの協働による事業の実施を目指す。

報告団体等 仙台市水道局

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会				
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域(+広瀬川)				
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系				
活動事業名	広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)				
取組の目的	杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするための活動を行います。				
実施場所	広瀬川流域 13会場				
事業期間	一斉清掃: 平成27年4月25日(土)10時~12時, 平成27年9月26日(土)10時~12時,				
取組の概要	<p>【平成26年度の主な取組】</p> <p>杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするために、100万都市仙台1%にあたる1万人をキーワードに、市民・企業・行政が連携して、春と秋に広瀬川流域の一斉清掃を行います。市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられています。</p> <p>・一斉清掃 春の一斉清掃(平成27年4月25日実施)、秋の一斉清掃(平成27年9月26日実施) (平成25年度に累積延べ参加者数10,000人を達成)</p>				
連携団体等	実行委員会に加入している地元企業、および、国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所、環境省東北地方環境事務所、宮城県、名取市、仙台市(建設局河川課)など				
取組状況の結果・写真・図表等					
	春	5会場	1010人	258袋	 
	秋	13会場	1577人	505袋	
	<p>13会場で合計2587人が参加し、ゴミ袋763個分のゴミを回収しました。清掃会場で参加者が楽しめる仕組みとしてフォトコンテストを同時開催し、入選者には清掃等で使える火バサミを贈呈しています。</p>				  
取組の点検	会場のゴミの量は改善されてきている。会場によっては参加人数に対して拾うゴミが少ないため、活動の幅、或いは領域を広げる必要がある。各会場ごとに地域の特色に合わせた運営や対応が見られつつある。				
今後の取組目標	平成27年度を上回る参加者を目指します。活動の幅の拡大について、検討します。				

報告団体等 1万人プロジェクト実行委員会

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	広瀬川で遊ぼう実行委員会	
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域(+ 広瀬川)	
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系	
活動事業名	広瀬川で遊ぼう(親水イベント)	
取組の目的	広瀬川下流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し、河川環境に対する関心の高揚を図ります。	
実施場所	広瀬川宮沢緑地	
事業期間	平成27年5月3日～5日 10時～15時	
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられている事業です。</p> <p>手漕ぎボート、Eボート、ペットボトルロケット作り、鯉のぼり、広瀬川水族館、フリーマーケット、屋台、石ころアート、シャボン玉、ダンボールで遊ぼう など</p>	
連携団体等	地元町内会、NPO法人広瀬川ボートくらぶ、宮城県、仙台市など	
取組状況の結果・写真・図表等	<p>参加者数： 5,600人 / 3日間 (過去最高)</p> <p>協働団体数： 13団体</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>鯉のぼりの設置</p>  <p>ペットボトルロケット作り</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>手漕ぎボート</p>  <p>ダンボールで遊ぼう</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>Eボート</p>  <p>会場の様子</p>  </div> </div>	
取組の点検	今年度は地元で活動する「広瀬川ボートくらぶ」が、実行委員会の事務局を務めました。これにより、広瀬川宮沢緑地周辺で活動するNPO、商店、町内会等の参加が増え、より地域に根付いたイベントとすることができました。	
今後の取組目標	今年度のしくみを継続し、地元企業・町内会などを中心とした実行委員会による、より地域に根付いたイベントとして継続していきます。	

報告団体等 広瀬川で遊ぼう実行委員会

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	作並かっぱ祭り実行委員会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域(+広瀬川)
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	作並かっぱ祭り(親水イベント)
取組の目的	広瀬川上流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し、子どもたちに川の魅力と危険性を伝え、河川環境に対する関心の高揚を図ります。
実施場所	広瀬川支流 新川
事業期間	平成27年7月25日(土)10時～15時
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>ニッカウモスキー株式会社敷地前の河川敷地で、河川上流域の魅力と特色を活かしたイベントを実施しました。市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられている事業です。</p> <p>1)川遊び 2)ニジマスつかみどり 3)スイカ割り 4)石ころアート 5)模擬店 など</p>
連携団体等	実行委員会に加入している地元企業、団体、および、宮城県、仙台市など
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>参加者数：373人(会場内の安全確保のために人数制限を実施したため、前年より減少) 協働団体数：27団体(前年より2団体増)</p>	
<p>川遊び</p> 	
<p>石ころアート</p> 	
<p>スイカ割り</p> 	
<p>ニジマスつかみ取り</p> 	
<p>広瀬川水族館</p> 	
取組の点検	事前申込制とし人数制限を設け、さらに場外に駐車場を確保したことにより、スタッフとしては余裕をもって対応でき、参加者満足度も向上した。その分、駐車場から会場へのシャトルバス代等、例年よりも支出増となったため、来年度以降の費用確保には課題がある。
今後の取組目標	引続き事前申込制により、来場者の安全性が十分に確保できる範囲での実施とし、地元に着したイベントとして継続的な仕組みづくりを検討していきます。

報告団体等 仙台市

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	特定非営利活動法人 あぐりねっと21		
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域 名取川流域		
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・安全な流れ・ 豊かな生態系		
活動事業名	地域環境と生き物調査等の学習支援活動(仙台市南小泉小学校)		
取組の目的	小学校の総合学習支援		
実施場所	広瀬川愛宕堰 ~ 七郷堰 ~ 大沼		
事業期間	平成27年6月10日(水)、平成27年8月27日(木)		
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・七郷掘の流量観測と用水施設(高砂掘分水施設、按配掘分土工、分水調整ゲート、愛宕堰)の見学。 ・七郷掘の水を利活用してきた、地域の生活についての学習(永勸染工場)。 ・仙台東土地改良区の職員から管内の概要について説明。 ・荒浜・大沼付近で環境調査(生き物、植物、水質、野鳥)。 ・各班グループ毎、観察の結果発表。 		
連携団体等	宮城県内水面試験場、南小泉小学校保護者の皆さん、宮城県仙台地方振興事務所農業農村整備部、水土里ネットみやぎ、水土里ネットひがし、(株)復建技術コンサルタント、(株)サトー技建、南小泉地域支援友の会、NPO法人あぐりねっと21		
取組状況の結果・写真・図表等			
			
分水調整ゲートの説明	水の利活用についての説明(永勸染工場)	愛宕堰見学の様子	川に生息している魚
			
水質のチェック	魚捕りをしている様子	野鳥を探している様子	植物の観察
取組の点検	愛宕堰から七郷掘の視察、七郷掘の下流に生息する生き物、植物、野鳥等の調査をはじめとした環境調査を、事故なく実施することができた。		
今後の取組目標	今後とも継続的に活動していきたい。		

報告団体等 特定非営利活動法人 あぐりねっと21

団体名称	川崎町
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	「水源の森づくり」育樹祭
取組の目的	水源の町として育樹祭を通し森林機能への理解を深め森林育成の意識高揚を目指す
実施場所	宮城県柴田郡川崎町大字前川字松葉森山
事業期間	平成17年～
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>町内の町有林において森林・林業に関するイベントを開催する。</p> <p>○植林地での枝打ち作業 ○間伐体験 ○森林の機能や林業に関する学習会 ○木工体験</p>
連携団体等	川崎森林組合 宮城県大河原地方振興事務所 キリンビール株式会社 野上みどりの少年団 NPO法人川崎町の資源を生かす会 東芝グループ 釜房ダム水源地域ビジョン推進委員会 NPO法人川崎の森を育む家づくりネットワーク
取組状況の結果・写真・図表等	
   	
	<p>平成27年度かわさきまち「水源の森づくり」育樹祭 平成27年11月7日</p> <p>枝打ち体験の様子</p> <p>間伐体験の様子</p> <p>木工体験の様子</p>
取組の点検	体験コーナーの拡充を目指す。枝打ち等に適した町有林の選定
今後の取組目標	参加者の増員と内容の充実を図る。

団体名称	北上川水系水質汚濁対策連絡協議会 江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	北上川水系及び鳴瀬川水系の良好な河川環境の保全に向けた取り組み
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る
実施場所	北上川流域及び鳴瀬川流域
事業期間	北上川水系:昭和50年度(設立年度)～ 鳴瀬川水系:昭和54年度(設立年度)～
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整 ・水質事故に備えた現地対応訓練の実施 ・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓蒙活動
連携団体等	国土交通省、宮城県、流域内市町村 他
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>「川をきれいに」をテーマとした</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>油流出事故に備えたオイルフェンス設置訓練 (H27実施状況)</p> </div> </div>	
取組の点検	平成27年度の水質事故件数は21件(北上川水系12件、鳴瀬川水系9件)と、昨年度23件(北上川水系17件、鳴瀬川水系6件)に比べ減少しているが、継続的な取り組みが必要である。
今後の取組目標	今後も、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全、水質改善に努めていく。

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	東北農政局								
対象流域	(北上川流域) (鳴瀬川流域) (名取川流域)								
取組分類	(清らかな流れ) ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系								
活動事業名	水環境保全調査								
取組の目的	国営土地改良事業地区を核とした広域農業地域の農業水利施設を対象として、農業用水の水質状況を定期的に把握する。								
実施場所	国営事業で整備した基幹的農業用用水路のうち、最大受益面積を有する分水地点等、当該地域に供給されるかんがい用水の水質を代表する地点を調査地点に設定した。								
事業期間	平成27年度(かんがい期)(5～8月)								
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>東北管内で68地点(うち宮城県18地点)の調査地点を設定し、かんがい用水の水質測定を行った。調査地域の基幹作物が水稻であるため、水田の水管理等を考慮し、かんがい用水を代表する時期である「代かき期」、「分けつ期」、「出穂期」にそれぞれ1回ずつ、年間3回の採水・分析を行った。</p> <p>< 調査項目 ></p> <p>水素イオン濃度(pH)、 溶存酸素量(DO)、 電気伝導度(EC)、 化学的酸素要求量(COD)、 浮遊物質(SS)、 全窒素(T-N)</p>								
連携団体等	-								
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>< 調査結果 ></p> <p>(1)北上川流域(12地点の平均)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての調査項目について農業(水稻)用水基準の範囲内であった。 <p>(2)鳴瀬川流域(3地点の平均)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての調査項目について農業(水稻)用水基準の範囲内であった。 <p>(3)名取川流域(2地点の平均)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての調査項目について農業(水稻)用水基準の範囲内であった。 <p>< 参考 ></p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td colspan="2">農業(水稻)用水基準</td> </tr> <tr> <td style="width: 50%;">PH: 6.0～7.5</td> <td style="width: 50%;">COD(mg/L): 6以下</td> </tr> <tr> <td>DO(mg/L): 5以上</td> <td>SS(mg/L): 100以下</td> </tr> <tr> <td>EC(μS/cm): 300以下</td> <td>T-N(mg/L): 1以下</td> </tr> </table>		農業(水稻)用水基準		PH: 6.0～7.5	COD(mg/L): 6以下	DO(mg/L): 5以上	SS(mg/L): 100以下	EC(μS/cm): 300以下	T-N(mg/L): 1以下
農業(水稻)用水基準									
PH: 6.0～7.5	COD(mg/L): 6以下								
DO(mg/L): 5以上	SS(mg/L): 100以下								
EC(μS/cm): 300以下	T-N(mg/L): 1以下								
取組の点検	-								
今後の取組目標	-								

報告団体等 東北農政局

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	環境保全型農業実践グループ等																								
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域																								
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系																								
活動事業名	日本型直接支払交付金(うち環境保全型農業直接支払交付金)【国事業】																								
取組の目的	化学肥料,化学合成農薬の5割低減の取組とセットで,目的達成に効果の高い営農活動を行う農業者団体(グループ)等を支援し,農業分野における地球温暖化防止や生物多様性保全に資する。																								
実施場所	環境保全型農業直接支払交付金実施市町村																								
事業期間	平成23年度から																								
取組の概要	【平成27年度の主な取組】 地球温暖化防止や生物多様性保全に資する「カバークロープ(緑肥)」、「有機農業」、「堆肥施用」、「冬期湛水管理」の取組が13市町,取組件数137件,取組面積3,622ヘクタールで実施された。																								
連携団体等																									
取組状況の結果・写真・図表等																									
<p>宮城県における環境保全型農業直接支払交付金の実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組市町村数</td> <td>9</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>取組件数(件)</td> <td>146</td> <td>313</td> <td>480</td> <td>551</td> <td>137</td> </tr> <tr> <td>取組面積(ヘクタール)</td> <td>418</td> <td>1,048</td> <td>1,881</td> <td>2,152</td> <td>3,622</td> </tr> </tbody> </table> <p>取組件数は,平成23から26年度までは個人申請であったが,国の実施要綱・要領改正に伴い,平成27年度からグループ等(一定の要件を満たす個人が含まれる)での申請となった。</p>		年度	H23	H24	H25	H26	H27	取組市町村数	9	11	12	10	13	取組件数(件)	146	313	480	551	137	取組面積(ヘクタール)	418	1,048	1,881	2,152	3,622
年度	H23	H24	H25	H26	H27																				
取組市町村数	9	11	12	10	13																				
取組件数(件)	146	313	480	551	137																				
取組面積(ヘクタール)	418	1,048	1,881	2,152	3,622																				
取組の点検	事業開始年次(平成23年度)から取組面積が拡大している。																								
今後の取組目標	本事業は,本県の環境保全型農業推進の牽引役となるため,今後とも取組面積の拡大に向けて支援を行う。																								

報告団体等 県農産園芸環境課

流域水循環計画取組状況



平成27年度実施分

団体名称	スマイルサポーター(総称)																
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域																
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系																
活動事業名	みやぎスマイルリバー・プログラム																
取組の目的	県管理河川におけるボランティア活動を支援し、ボランティア活動の活性化及び河川に関する地域環境の維持向上を通して、住民参加のまちづくりを図ること																
実施場所	県が管理する一級河川及び二級河川																
事業期間	平成15年4月1日～(継続中)																
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>以下の要件を満たす場合に、管轄する土木事務所長が認定し、団体名を表示した看板の設置及び活動に必要な物品の支給を行っている(希望する場合)。また、活動中の事故等に備えて傷害保険に加入している。</p> <p><要件></p> <p>活動人数:5人以上 活動規模:延長100m以上</p> <p>活動構成:地域住民,企業,市民団体,学校等 活動頻度:年2回以上</p>																
連携団体等	関係市町村																
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p style="text-align: center;">各流域におけるスマイルサポーターの認定・活動状況については下記のとおり</p> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度末 認定団体数</th> <th>うち平成27年度 新規認定団体数</th> <th>主な 活動区域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北上川流域</td> <td>45</td> <td>5</td> <td>迫川,北北上運河</td> </tr> <tr> <td>鳴瀬川流域</td> <td>8</td> <td>2</td> <td>鳴瀬川,砂押川</td> </tr> <tr> <td>名取川流域</td> <td>50</td> <td>2</td> <td>広瀬川,七北田川</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">北上川水系迫川における清掃・除草活動状況</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			平成27年度末 認定団体数	うち平成27年度 新規認定団体数	主な 活動区域	北上川流域	45	5	迫川,北北上運河	鳴瀬川流域	8	2	鳴瀬川,砂押川	名取川流域	50	2	広瀬川,七北田川
	平成27年度末 認定団体数	うち平成27年度 新規認定団体数	主な 活動区域														
北上川流域	45	5	迫川,北北上運河														
鳴瀬川流域	8	2	鳴瀬川,砂押川														
名取川流域	50	2	広瀬川,七北田川														
取組の点検	スマイルサポーターについては認定団体が増加しており、活動延長も増加している。																
今後の取組目標	引続き登録団体が増加するように周知活動等を実施していく。																

報告団体等 宮城県土木部河川課

団体名称	宮城県土木部下水道課							
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域							
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系							
活動事業名	甦る水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)							
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上							
実施場所	北上川流域を構成する全市町村							
事業期間	平成7年度～平成32年度							
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>県民が快適な生活を営むことができるよう、排水を下水道等の施設によって適正に処理する割合を向上させると共に、良好な放流水質を確保することで「更に生きる水」として甦らせ、循環型の豊かな水環境を形成しようとするもの。</p> <p>長期的な視点に立ってより持続的な汚水処理システムの再構築を目指すため、平成22年に改定した生活排水処理基本構想の見直し作業に取り組んだ。</p>							
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民							
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>◎管理指標の経過</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27実績</th> <th>H32目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率</td> <td>89.8%</td> <td>94.5%</td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>北上川下流流域下水道 石巻浄化センター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>北上川下流東部流域下水道 石巻東部浄化センター</p> </div> </div>				H27実績	H32目標	汚水処理人口普及率	89.8%	94.5%
	H27実績	H32目標						
汚水処理人口普及率	89.8%	94.5%						
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。							
今後の取組目標	生活排水処理基本構想はH28年6月に改訂予定で、変化する社会情勢等を勘案し、汚水処理施設の役割分担を踏まえた上で、汚水処理施設の一層の効率的な早期整備を目指す。							

団体名称	宮城県土木部下水道課							
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域							
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系							
活動事業名	甦る水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)							
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上							
実施場所	鳴瀬川流域を構成する全市町村							
事業期間	平成7年度～平成32年度							
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>県民が快適な生活を営むことができるよう、排水を下水道等の施設によって適正に処理する割合を向上させると共に、良好な放流水質を確保することで「更に生きる水」として甦らせ、循環型の豊かな水環境を形成しようとするもの。</p> <p>長期的な視点に立ってより持続的な汚水処理システムの再構築を目指すため、平成22年に改定した生活排水処理基本構想の見直し作業に取り組んだ。</p>							
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民							
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>◎管理指標の経過</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27実績</th> <th>H32目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率</td> <td>89.8%</td> <td>94.5%</td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>鳴瀬川流域下水道 鹿島台浄化センター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>吉田川流域下水道 大和浄化センター</p> </div> </div>				H27実績	H32目標	汚水処理人口普及率	89.8%	94.5%
	H27実績	H32目標						
汚水処理人口普及率	89.8%	94.5%						
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。							
今後の取組目標	生活排水処理基本構想はH28年6月に改訂予定で、変化する社会情勢等を勘案し、汚水処理施設の役割分担を踏まえた上で、汚水処理施設の一層の効率的な早期整備を目指す。							

団体名称	宮城県土木部下水道課							
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域							
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系							
活動事業名	甦る水環境みやぎ(生活排水処理基本構想)							
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上							
実施場所	名取川流域を構成する全市町村							
事業期間	平成7年度～平成32年度							
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】 県民が快適な生活を営むことができるよう、排水を下水道等の施設によって適正に処理する割合を向上させると共に、良好な放流水質を確保することで「更に生きる水」として甦らせ、循環型の豊かな水環境を形成しようとするもの。 長期的な視点に立ってより持続的な汚水処理システムの再構築を目指すため、平成22年に改定した生活排水処理基本構想の見直し作業に取り組んだ。</p>							
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民							
取組状況の結果・写真・図表等 ◎管理指標の経過								
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27実績</th> <th>H32目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率</td> <td>89.8%</td> <td>94.5%</td> </tr> </tbody> </table>				H27実績	H32目標	汚水処理人口普及率	89.8%	94.5%
	H27実績	H32目標						
汚水処理人口普及率	89.8%	94.5%						
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>仙塩流域下水道 仙塩浄化センター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>阿武隈川下流域下水道 県南浄化センター</p> </div> </div>								
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。							
今後の取組目標	生活排水処理基本構想はH28年6月に改訂予定で、変化する社会情勢等を勘案し、汚水処理施設の役割分担を踏まえた上で、汚水処理施設の一層の効率的な早期整備を目指す。							

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ 豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	森林ふれあい教室 林業体験 等
取組の目的	森林の整備・保全への国民参加の推進
実施場所	北上川流域
事業期間	平成26年度～平成30年度
取組の概要	<p>[平成27年度の主な取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林整備活動 栗原市 0.10ha(植付) ・森林教室 石巻市
連携団体等	NPO等
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>植樹活動の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>大原小学校での森林教室</p> </div> </div>	
取組の点検	地元NPO等により森林整備活動が実施されており、フィールドの提供等を行った。また、小学生等を対象に森林教室等を開催し、森林林業に関する普及活動を行った。
今後の取組目標	フィールドの提供及び森林ふれあい教室や林業体験等を実施し、県民が森林とふれあう機会を多く設けることで事業を充実する。

報告団体等 宮城北部森林管理署

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	森林保全整備事業等
取組の目的	国有林野施業実施計画に基づく機能類型、施業群等に応じた生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進及び保安林の適正な整備による水源かん養機能の維持増進
実施場所	北上川流域
事業期間	平成26年度～平成30年度
取組の概要	<p>[平成27年度の主な取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生物多様性及び地球温暖化のための森林整備 未施業森林の整備 72ha ・保安林の適正な整備 未間伐森林の整備 10ha
連携団体等	なし
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>(実施例)除伐等による森林整備</p>  <p>面積 82 ha (H27)</p>	
取組の点検	生物多様性の保全、地球温暖化防止対策及び保安林の適正な森林整備を目的として計画的に事業を実行している。
今後の取組目標	平成30年度までの事業期間において、以下のとおり計画している。 <ul style="list-style-type: none"> ・未施業森林の整備 124ha ・未間伐森林の面積 147ha

報告団体等 宮城北部森林管理署

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	NPO法人 宮城県河川環境研究会	
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域	
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系	
活動事業名	身近な水環境全国一斉調査他	
取組の目的	水質調査を通してマップ作成へ情報提供等	
実施場所	鳴瀬川上流～下流域	
事業期間	平成27年6月7日～28年3月25日	延べ240名
取組の概要	<p>[平成27年度の主な取組] (上記事業の他)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 鳴瀬小学校の生徒を対象に総合学習支援を行った。(鳴瀬川の河川環境について学んだ) 2 松島第二小学校の生徒を対象に総合学習の一環として田中川の生き物調査を行った。 3 女川町の親子自然観察体験学習(女川・上流域)として生き物調査を行った。 4 阿武隈川水系白石川の源流探訪を行った。 5 研修会を実施した。(宮城県水循環保全基本計画の変更について県から講話を願った) 6 これ以外として、河川工作物(魚道)に関する技術指導を行った。 <p>対象者等：鳴瀬小学校，松島第二小学校，女川町教育委員会，研究会員ほか</p>	
連携団体等	宮城県河川課，環境対策課，仙台土木事務所，民間企業	
取組状況の結果・写真・図表等		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>鳴瀬川河川環境調査【鳴瀬橋】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>鳴瀬小学校総合学習【講話風景】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>野外生き物調査【松島第二小学校】</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>親子自然観察学習【女川町】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>白石川源流探訪【白石市】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>研修会風景【仙台市内】</p> </div> </div>		
取組の点検	総合学習を通し自然環境保全等に関する意識啓蒙が図られた。 河川環境調査等により参加者の意識の向上が図られた。	
今後の取組目標	今後共，県内各河川環境状況調査等を継続的に行うと共に研修会等を通し生態系保全に努めたい。	

報告団体等 NPO法人宮城県河川環境研究会

団体名称	野蒜築港ファンクラブ
対象流域	北上川流域・ 鳴瀬川流域 ・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・ 豊かな流れ ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	野蒜築港を通じての「さらなる研究」、「文化の継承」、「遺産の保護」、「町の活性化」
取組の目的	野蒜築港に関する生涯学習を啓発し、地域資産としての保全活動に努める
実施場所	野蒜築港跡周辺
事業期間	2000年2月19日(当会発足日)～
取組の概要	【平成27年度の主な取組】 秋田県土木施工管理技士会築港跡案内、桜樺小学校社会科見学会案内 定期総会内における講演会開催 ファンクラブ通信発行、HP開設 ファンクラブ開催(東名運河の水質調査と現状報告会)
連携団体等	-

取組状況の結果・写真・図表等

FC通信



東名運河の歴史について



取組の点検	今、出来る範囲内で活動を行う事が出来たと思う。
今後の取組目標	東日本大震災後、少しずつではあるが活動を再開し始めている。今後は活動の幅を徐々に戻していきたいと考える。

流域水循環計画取組状況


平成27年度実施分

団体名称	宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域・ 鳴瀬川流域 ・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・ 豊かな流れ ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	森林ふれあい教室 林業体験 等
取組の目的	森林の整備・保全への国民参加の推進
実施場所	鳴瀬川流域
事業期間	平成26年度～平成30年度
取組の概要	<p>[平成27年度の主な取組]</p> <p>・森林ふれあい教室 色麻町</p>
連携団体等	なし
取組状況の結果・写真・図表等	
	
森林ふれあい教室の様子	
取組の点検	森林ふれあい教室を開催し、森林とのふれあいの場を提供した。
今後の取組目標	フィールドの提供及び森林ふれあい教室や林業体験等を実施し、県民が森林とふれあう機会を多く設けることで事業を充実する。

報告団体等 宮城北部森林管理署

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	宮城北部森林管理署
対象流域	北上川流域・ 鳴瀬川流域 ・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・ 豊かな流れ ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	森林保全整備事業等
取組の目的	国有林野施業実施計画に基づく機能類型、施業群等に応じた生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進及び保安林の適正な整備による水源かん養機能の維持増進
実施場所	鳴瀬川流域
事業期間	平成26年度～平成30年度
取組の概要	<p>[平成27年度の主な取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生物多様性及び地球温暖化のための森林整備 未施業森林の整備 0ha ・保安林の適正な整備 未間伐森林の整備 5ha
連携団体等	なし
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>(実施例) 除伐等による森林整備</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: right;">面積 5 ha (H27)</p>	
取組の点検	生物多様性の保全、地球温暖化防止対策及び保安林の適正な森林整備を目的として計画的に事業を実行している。
今後の取組目標	平成30年度までの事業期間において、以下のとおり計画している。 <ul style="list-style-type: none"> ・未施業森林の整備 55ha ・未間伐森林の面積 345ha

報告団体等 宮城北部森林管理署

団体名称	仙台市環境局環境対策課	
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域	
取組分類	清らかな流れ・ 豊かな流れ ・安全な流れ・豊かな生態系	
活動事業名	天水桶手づくり講座	
取組の目的	天水桶作りを通して天水桶の構造や原理を知っていただき、天水桶の普及を図り、水環境を健全に保つことの大切さについて理解を深めていただく。	
実施場所	七北田公園都市緑化ホール	
事業期間	平成27年7月18日(土)10時～12時半	
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>ウイスキー樽を用いた仙台天水桶に替えて、平成23年度からは大型ゴミ箱等の身近な材料を利用して天水桶を作製する方法を紹介し、実際に作業を体験していただいている。</p> <p>(1)講演 10:00～11:00 「水循環・輪王寺の取り組み」 講師:輪王寺住職 日置道隆氏</p> <p>(2)手づくり講座 11:00～12:30</p> <p>①作業の説明 ②作業開始(5グループに分かれて実施) ③作製した天水桶の抽選会</p>	
連携団体等	仙台リバーズネット・梅田川	
取組状況の結果・写真・図表等		
		
<p>輪王寺での天水桶利用事例の紹介 天水桶手づくり作業の様子 天水桶(完成品)</p> <p>申込者数:104名(抽選で参加者決定)、参加者数:44名 参加者の中から抽選で、天水桶(完成品)8台をお持ち帰りいただいた。</p> <p>感想(参加者アンケートによる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水の利用について仙台市の取り組みを知れて良かった。 ・作り方だけでなく、輪王寺さんの自然への取り組み、自然資源の循環などのお話を伺うことができ、思っていた以上の講座だった。 ・20回目と聞いて驚いた。もっと早く知っていれば良かった。 		
取組の点検	アンケートによると、イベント内容について大部分の参加者が「満足」または「やや満足」と回答した。	
今後の取組目標	今後もイベントを継続し、天水桶の啓発と併せて、雨水利用と水環境に関する意識向上を目指す。また、参加者からのアンケート結果を参考に内容の充実化を図る。	

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	登米市環境市民会議
対象流域	北上川流域 鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	クリーンアップ湖沼群清掃活動
取組の目的	伊豆沼、長沼、長沼川、平筒沼における環境美化運動
実施場所	登米市迫町 長沼・長沼川、米山町 平筒沼
事業期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日
取組の概要	【平成27年度の主な取組】 登米市の重要な湖沼となっている長沼・平筒沼や長沼川などの豊かな自然環境の保全と環境美化のための清掃活動。
連携団体等	NPO法人伊豆沼・長沼水環境ネットワーク、佐沼ロータリークラブ、平筒沼水・いきもの保全隊
取組状況の結果・写真・図表等	
  	
<p>長沼会場の集合様子 長沼川での清掃様子 平筒沼での清掃様子</p>	
 	
<p>長沼で回収したごみ 長沼川で回収したごみ</p>	
取組の点検	9月の清掃は雨天により中止(一部有志により実施)、3月の清掃は2日に分け実施した。
今後の取組目標	今後も継続的に環境美化活動を行う。

報告団体等 登米市

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	みやぎ森林づくり支援センター
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	第四回 県民参加の森林づくり植樹祭
取組の目的	森林の育成及び循環利用の普及促進
実施場所	亶理町吉田字砂浜地内
事業期間	平成21年度～（平成23～25年度は震災のため休止）
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>みやぎ森林づくり支援センターは、石巻市の合板会社及び合板工場に原木を供給している素材生産事業体等が設立した民間団体で、再造林を行った森林所有者に1ヘクタール当たり最大10万円を助成する取組を平成20年度から実施している。</p> <p>平成21年度からは、森林の育成及び循環利用の普及促進を図るため、毎年植樹祭を開催しており（平成23年度から25年度は震災の影響により休止）、平成27年度は、東日本大震災により被災した海岸防災林の再生を目指し、亶理町吉田字砂浜地内の県有林に、公募により町内外から参加した約150人がクロマツ苗木4,800本を植栽した。</p>
連携団体等	みやぎ森林づくり支援センターと宮城県の共催
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>植樹祭の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>植栽箇所全景。約30年で防潮林の機能を持つまでに生長しますが、その後も手入れは欠かせません。</p> </div> </div>	
取組の点検	-
今後の取組目標	森林所有者の再造林を引き続き支援していく。

報告団体等 宮城県農林水産部 林業振興課

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	特定非営利活動法人 鬼首山学校協議会		
対象流域	(北上川流域)・鳴瀬川流域・名取川流域		
取組分類	清らかな流れ・(豊かな流れ)・安全な流れ・(豊かな生態系)		
活動事業名	あつまれ鳴子ダム・おおさき生きものクラブ		
取組の目的	江合川(荒雄川)と水源地の森を活用し、遊びを通じて自然との触れ合いの場を提供する。		
実施場所	大崎市鬼首地区 荒雄湖畔公園、きつね森		
事業期間	平成27年7月25日(あつまれ鳴子ダム)、平成27年11月1日(おおさき生きものクラブ)		
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>あつまれ鳴子ダム 江合川流域の親子を対象に、自然環境と触れ合いの場を提供し、遊びを通じて水源地の重要性を感じてもらう。</p> <p>おおさき生きものクラブ 大崎市内の小中学生を対象に、自然環境と触れ合いの場を提供し、遊びを通じて水源地の重要性を感じてもらう。</p>		
連携団体等	鳴子ダム管理所、大崎市		
取組状況の結果・写真・図表等	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>あつまれ鳴子ダム</p>  <p>荒雄湖畔公園 木登り体験</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>おおさき生きものクラブ</p>  <p>きつね森 水源地の森と親しむ</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>荒雄湖畔公園 伐採体験</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>きつね森 水源地の里山管理体験</p> </div> </div>		
取組の点検	自力での環境整備なので、事業実施に向けた作業が大変である。		
今後の取組目標	今後は更に水源地に親しむ場を増やし、江合川の水環境への関心を広める事業を展開する。		

報告団体等 特定非営利活動法人 鬼首山学校協議会

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	NPO法人 ひたかみ水の里	
対象流域	(北上川流域) 鳴瀬川流域・名取川流域	
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ (豊かな生態系)	
活動事業名	めだかっこクラブ, 小中学校の野外体験学習	
取組の目的	身近にある北上川や北上運河の自然の豊かさを感じる取り組み	
実施場所	北上川, 北上運河, 定川, 真野川, 皿貝川	
事業期間	平成27年4月～平成28年2月の間	
取組の概要	【平成27年度の主な取組】 カヌー体験, 水生生物調査, 水質調査など	
連携団体等		
取組状況の結果・写真・図表等		
平成27年度 活動報告		
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 30%; text-align: center;">  <p>ひたかみ水の里 平成27年度 (2015年) 活動報告書</p> <p>NPO法人 ひたかみ水の里</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%; text-align: center;"> <p>子ども総合体験学習</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%; text-align: center;"> <p>めだかっこクラブの活動</p>  </div> </div>		
取組の点検	年々, 活動回数が増加している。	
今後の取組目標	ソフト面が年々増加してきているので, ハード面(環境整備や建物)などの方も増やしていきたい。	

報告団体等 NPO法人 ひたかみ水の里

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	北上川下流河川事務所
対象流域	北上川流域 鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	北上川水系河川水辺現地調査(両生類・爬虫類・哺乳類調査)
取組の目的	北上川水系における両生類・爬虫類・哺乳類の生息状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。
実施場所	北上川水系直轄管理区間
事業期間	平成27年4月～平成28年3月
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 両生類・爬虫類・哺乳類の生息状況の経年変化を確認し、工事や災害による影響等を把握する。 両生類・爬虫類・哺乳類の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。 重要種の分布状況等を把握し、河川管理上の基礎資料とする。
連携団体等	

取組状況の結果・写真・図表等

両生類・爬虫類・哺乳類の確認種数 10目24科40種
 (両生類2目6科12種、爬虫類2目5科8種、哺乳類6目13科20種)
 8種の重要種を確認
 重要種として、ニホンスッポン、ツキノワグマを新たに確認
 外来種としてハクビシンを新たに確認
 調査技術の向上により確認種数は増加



調査実施状況

主な重要種



トウホクサンショウウオ



ニホンスッポン



カモシカ

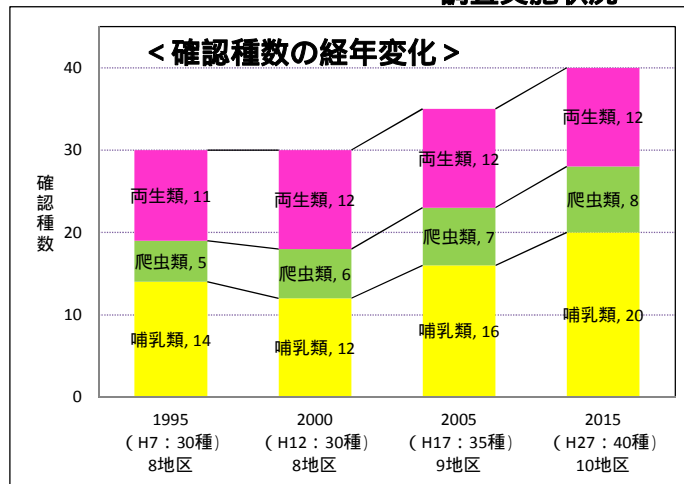
確認された外来種



ミシシippアカミミガメ






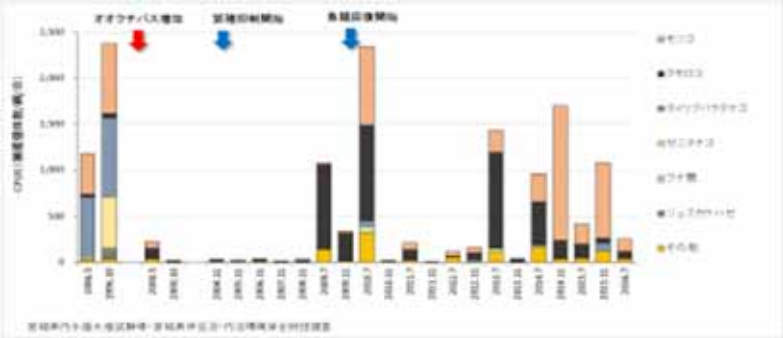
ハクビシン



取組の点検	生物の生息・生育環境等に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するべく、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的手法で調査を実施する。

報告団体等 東北地方整備局

団体名称	前谷地ふるさと保全会(多面的機能支払交付金活動組織)
対象流域	北上川流域 鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	田んぼの学校(生きもの調査, 水質調査)
取組の目的	農地や農地周辺に生息する生物の調査
実施場所	石巻市
事業期間	平成27年6月30日
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】 (石巻市前谷地地区の例) 農地周りの環境に対する関心や、農業農村の持つ多面的機能への理解を深めてもらうため、水質調査及び生きもの調査を実施。 ※旧北上川流域の他2地区(石巻市北上地区, 石巻市北村地区)においても同様の取組を実施した。</p>
連携団体等	教育機関(小学校), 多面的機能支払活動組織, 土地改良区, 市, 県
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲ 水質調査の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲ 水質調査キットを用いて、水のpHとCODを調査</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲ 生き物調査の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>◀ 生きもの調査で確認できた生きもの(コイ)</p> </div> </div>	
取組の点検	各地域において、田んぼの生きもの調査や水質調査が実施されている。
今後の取組目標	今後とも、地元の小学校や多面的機能支払活動組織と協働して取組を行う。また、農業・農村の持つ多面的機能について周知をはかる。

団体名称	宮城県(自然保護課)
対象流域	北上川流域 鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ 豊かな生態系
活動事業名	伊豆沼・内沼自然再生事業
取組の目的	水鳥飛来種の減少, 外来魚による被害等があることから, 自然再生推進法に基づく自然再生事業を実施し, 多様な生物が生息・生育する淡水湖沼の生態系の再生を目指すもの。
実施場所	栗原市及び登米市内の伊豆沼・内沼流域
事業期間	平成22年度～
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>(1) 伊豆沼・内沼自然再生協議会の開催</p> <p>(2) 自然再生事業の実施 水生植物保全整備(埋土種子発芽実験, 沈水植物等沼内移植 等) 湖岸植生保全整備(ヨシ・ハス刈り取り及びモニタリング 等)</p> <p>(3) よみがえれ在来生物プロジェクト事業の実施 在来生物増加促進対策(ヤナギ魚礁を用いた在来生物繁殖場の造成 等) 外来生物対策(電気ショッカーボート等による外来生物の駆除 等)</p> <p>(4) 水質改善効果検討調査</p>
連携団体等	公益財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団(上記(2),(3)の委託先), 国際航業(株)仙台支店(上記(4)委託先)
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>沈水植物(クロモ)の沼内植栽作業</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ヤナギの枝にマコモを編み込んだ魚礁</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>電気ショッカーボートによる外来魚駆除作業</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;">  <p>左図 在来生物増加促進対策及び外来生物対策の実施により, 定置網による在来魚類の捕獲数が増加してきたもの</p> </div>	
取組の点検	新技術の開発・実験等により, 外来魚駆除及びクロモの増殖・移植など, 一部の取組では効果的な手法が確立され, 外来魚駆除では大きな効果が現れている。
今後の取組目標	引き続き効果的な手法を検討していくとともに, これまでの実験等により効果的な手法が確立されたものについては, 実施・検証を行いながら, 段階的に規模を拡大していく。

団体名称	東北地方環境事務所
対象流域	北上川流域、鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	平成27年度国指定伊豆沼鳥獣保護区伊豆沼外来魚駆除事業
取組の目的	過年次実施してきた事業の技術を活かし、ブルーギル等の外来魚の駆除を行うとともに、防除の取組を継続・拡大するため、広報等を通じた市民ボランティアの参加者数を増加させる。
実施場所	伊豆沼・内沼地内(宮城県栗原市及び登米市)
事業期間	平成27年5月8日～10月30日
取組の概要	【平成27年度の主な取組】 人工産卵床を用いた卵、稚魚、仔魚及び成魚の駆除として、5/8～7/3までの延べ13日間、伊豆沼南東岸に150基の人工産卵床を設置し、オオクチバスとブルーギルの卵と仔魚及び成魚を駆除。また、5/8～6/30までの延べ20日間、伊豆沼南東岸を中心に浮遊魚の駆除を実施した。併せて、市民ボランティアによる駆除活動「バス・バスターズ」の活動拡大に向けて、報道機関やウェブを通じた広報活動を行った。
連携団体等	(公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団 (請負事業)
取組状況の結果・写真・図表等	
 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">人工産卵床設置作業</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">人工産卵床の引上げ作業</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">稚魚すくい作業</div> </div>	
 <div style="background-color: yellow; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 100px;">これまでの駆除活動の成果</div>	
 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">定置網で捕獲した在来魚</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">定置網で捕獲したナマズの幼魚</div> </div>	
取組の点検	オオクチバスの稚魚約5.1万個体(前年の約6割)及び産卵床を6個を駆除、ブルーギルの人工産卵床への産卵は確認されなかった。伊豆沼・内沼のオオクチバス及びブルーギルは減少傾向にある。また、市民ボランティアについて、新規の参加者が12名あった。
今後の取組目標	伊豆沼・内沼のオオクチバス及びブルーギルについては減少傾向にあるが、今後も防除活動を継続し、更なる減少につなげる。

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

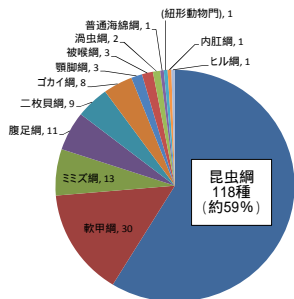
団体名称	特定非営利活動法人蕪栗ぬまっくらぶ
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	ラムサール条約湿地「蕪栗沼・周辺水田」における環境保全・環境教育・農業との共生を図る先進的な取り組み
取組の目的	蕪栗沼に生息する天然記念物マガンをはじめとする野生生物と、蕪栗沼遊水地及び周辺水田の農業との共生を図ること。
実施場所	北上川水系、迫川水系、旧迫川水系、小山田川・萱刈川
事業期間	平成8年～平成27年
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境保全 水質・動植物・渡り鳥飛来数等の環境モニタリング調査, 来訪者数・環境悪化要因等のモニタリング 清掃活動, 観察路や堤防の管理, 陸地化防止対策 ・環境教育 小中学校の環境教育支援, 企業や行政等の研修対応, 環境教育ゾーンの整備と管理, 教材の作成, エコツアーの実施 ・農業との共生 渡り鳥による農業被害の調査, 水田の動植物調査支援
連携団体等	-
取組状況の結果・写真・図表等	
   	
取組の点検	-
今後の取組目標	-

報告団体等 特定非営利活動法人蕪栗ぬまっくらぶ

団体名称	北上川下流河川事務所
対象流域	北上川流域・ 鳴瀬川流域 ・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	鳴瀬川水系河川水辺現地調査(底生動物調査)
取組の目的	鳴瀬川水系における底生動物の生息状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。
実施場所	鳴瀬川水系直轄管理区間
事業期間	平成27年4月～平成28年3月
取組の概要	<p>[平成28年度の主な取組]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・底生動物の生息状況の経年変化を確認し、工事や災害による影響等を把握する。 ・底生動物の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。 ・重要種の分布状況等を把握し、河川管理上の基礎資料とする。
連携団体等	

取組状況の結果・写真・図表等

底生動物の確認種数：8門13綱34目99科201種
 確認種(201種)のうち、118種(58.8%)は昆虫綱
 13種の重要種を確認
 12種の外来種を確認
 前回(H21)で減少し懸念されたトンボ目は、今回回復した
 前は調査前の出水が前回影響し減少したものと考えられる



調査実施状況

主な重要種



マルタニシ



アリアケモドキ



ヨコミゾドロムシ

確認された外来種

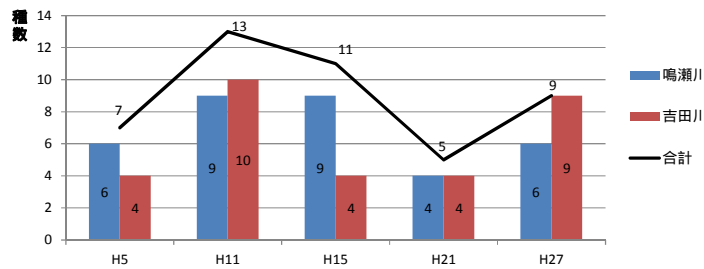
台湾ジジミ



フロリダミズヨコムシ



トンボ目出現種数 経年



取組の点検	生物の生息・生育環境等に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するべく、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的手法で調査を実施する。

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	宮城県北部地方振興事務所 農業農村整備部
対象流域	北上川流域・ 鳴瀬川流域 ・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ 豊かな生態系
活動事業名	貝抜沢1号・2号ため池 ブラックバス駆除
取組の目的	農業農村整備事業の実施を契機とした地域環境保全活動として、ため池に生息する外来種の駆除を行う
実施場所	大崎市鹿島台 貝抜沢1号・2号ため池
事業期間	平成27年12月5日, 10日
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貝抜沢ため池に生息するブラックバスをはじめとする外来種を駆除し、在来種(コイ・フナ)の保護を実施 ・地元環境活動団体や大学の協力を得ながら、地域環境保全活動の実施
連携団体等	NPO法人シナイモツゴ郷の会, 大迫環境保全協議会, 伊豆沼・内沼ドジョウ・ナマズ研究会, 宮城大学食産業学部自然研究部

取組状況の結果・写真・図表等



貝抜沢ため池 ブラックバス駆除の様子

	ブラックバス 駆除数(匹)	在来種(コイ・フナ等) 保護数(匹)
貝抜沢1号ため池 (12/10)	433(最長40cm)	180
貝抜沢2号ため池 (12/5)	623(最長38cm)	60

貝抜沢ため池 ブラックバス駆除・在来種保護の成果



ブラックバス駆除の結果



生き物についての勉強会の様子



在来種保護の様子

取組の点検	貝抜沢ため池においてブラックバス駆除活動を2回実施し、外来種の発生状況について確認した。
今後の取組目標	工事完了後に保護した在来種をため池に戻し、外来種が入ってくる前の多様な生態系を持続させ、地域環境の保全に努める。

報告団体等 宮城県北部地方振興事務所

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	志田谷地地域環境保全組合(多面的機能支払組織)	
対象流域	北上川流域・ 鳴瀬川流域 ・名取川流域	
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系	
活動事業名	下志田地区生きもの調査	
取組の目的	農地整備事業「下志田地区」で施工した環境考慮型水路の施工前後における生息種の調査	
実施場所	鳴瀬川流域 大崎市鹿島台大迫地内	
事業期間	平成27年8月22日	
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地整備事業で施工した環境配慮型水路(L=138m)において、施工前後の生息種に違いがみられるか調査したもの。 ・生息種のデータ収集、蓄積。 ・子ども達に地域の豊かな自然と環境保全への理解を伝える。 	
連携団体等	宮城県北部地方振興事務所、下志田地区住民、NPO法人シナイモツゴ郷の会、鶴田川沿岸土地改良区	
取組状況の結果・写真・図表等		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>環境考慮型水路</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>生きもの調査の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>採集した生物の勉強会の様子</p> </div> </div>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>生きものチェックシート</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>集合写真</p> </div> </div>		
取組の点検	<p>施工前に1回、今回施工後5回目の調査である。今回魚類ほか15種の生物が確認され、施工後初めて絶滅危惧2類(VU)のメダカを確認したほか、生きものの個体数の増加を感じた。</p>	
今後の取組目標	<p>下志田地区は平成29年に事業完了予定であるが、今後も地域の交流の場として生きもの調査が続いていくことを目指している。</p>	

報告団体等 宮城県北部地方振興事務所

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	NPO法人シナイモツゴ郷の会	
対象流域	鳴瀬吉田川流域(大崎市鹿島台地区)	
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系	
活動事業名	水源のため池と小川の豊かな自然を守る地域ぐるみの取り組み	
取組の目的	流域の豊かな自然を地域ぐるみで守り次世代へ継承する	
実施場所	大崎市鹿島台地区	
事業期間	平成27年4月～平成28年3月	
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>シナイモツゴとゼニタナゴ生息池の増大と保全 外来種の防除 小川の生き物観察会 シンポジウム開催</p>	
連携団体等	鹿島台小学校、鹿島台第二小、東松島市桜華小、小牛田小、石巻市開北小、大崎市、東北大学、全国ブラックバス防除市民ネットワーク、宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団	
取組状況の結果・写真・図表等	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">     </div> <p>里親小学校で1年育てたシナイモツゴ稚魚を放流 (旧品井沼周辺ため池群、鹿島台) 小川の生き物観察会 (6月広長川鹿島台)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>ブラックバスとアメリカザリガニの駆除 (4～11月 旧品井沼周辺ため池群) 水辺の自然再生共同シンポジウム開催(11月東京)</p>	
取組の点検	外来種を駆除したため池へシナイモツゴ1000尾を放流 広長川などで地域の子供たちと共に3回開催 1カ所のため池でブラックバスを駆除、3カ所ため池でアメリカザリガニを駆除 東京開催のシンポジウムには全国から約100名が参加	
今後の取組目標	だれでもできる自然再生技術を開発しながら市民参加による活動を展開し地域ぐるみで取り組む体制づくりを進める。	

報告団体等 NPO法人シナイモツゴ郷の会

団体名称	仙台河川国道事務所
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	総合学習
取組の目的	管内で持っている多種多様なフィールドを使った学習支援活動を実施
実施場所	広瀬川
事業期間	平成27年7月～8月
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>7月2日、仙台市立八本松小学校5年生が、川とふれあい、水生生物の調査や水質調査を実施。 7月3日、仙台市立郡山小学校2年生が、川とふれあい、水生生物を採取、観察を実施。 7月31日、仙台市立八木山中学校1～3年生が、水生生物による簡易水質調査を実施。</p>
連携団体等	NPO法人広瀬川の清流を守る会(7/31仙台市立八木山中学校)
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>■ 仙台市立八本松小学校</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>■ 仙台市立郡山小学校</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>■ 仙台市立八木山中学校</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>▲ パックテストを使った水質調査</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>▲ 水生生物を観察中</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>▲ 水生生物を観察中</p>  </div> </div>	
取組の点検	総合学習の感想として、広瀬川への愛着と環境問題への意識の高揚を図ることができた。地域に流れている川を守り、大切にしていけることを学ぶことは重要だと思ふなどの声が寄せられている。
今後の取組目標	今後も多種多様な学習ができるメニューを計画し、活動を継続していく。

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	仙台森林管理署
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ <u>名取川流域</u>
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <u>豊かな生態系</u>
活動事業名	協定締結による国民参加の森林づくり
取組の目的	多様な森林整備や保全活動の要請に対応した国民参加の森林づくりの推進
実施場所	名取川流域(仙台市青葉区・太白区)
事業期間	平成23年度～平成27年度
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>現在、6団体と協定を締結(協定面積:約478ha)しており、27年度はそれぞれの団体において、下草刈り、枝打ち、間伐、枯損木整理、歩道整備などの森林整備活動や多様な森林体験・自然観察等の取組みが行われた。</p>
連携団体等	民間団体
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p style="text-align: center;">＜ 協定団体等による森林整備活動の様子 ＞</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【枝打】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【除伐】</p> </div> </div>	
取組の点検	地域住民等により森林整備活動等が実施されている。
今後の取組目標	今後も引き続き積極的にフィールドを提供し、地域住民等による自主的な森林整備等の活動を促進する。

報告団体等 仙台森林管理署

団体名称	宮城県水産技術総合センター 内水面水産試験場
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	漁場環境保全推進事業(広瀬川におけるアユの遡上量調査)
取組の目的	広瀬川のアユの資源状況を把握するため、遡上量の調査を行う。
実施場所	広瀬川(名取川との合流点付近・郡山堰下・愛宕堰下の3地点)
事業期間	平成27年の5・6月
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>実施期間内に投網を用いてアユを採捕し、遡上量の状況を把握した。結果は速報として、宮城県のホームページで公開した。</p>
連携団体等	広瀬名取川漁業協同組合
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>投網によるアユ採捕の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>採捕されたアユ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>アユのはみ跡(藻類を摂餌した跡)</p> </div> </div>	
取組の点検	例年通り順調にアユが遡上していると考えられた。
今後の取組目標	長期的なアユ遡上量の変化が把握できるよう、今後もモニタリングを継続する。

団体名称	特定非営利活動法人 名取ハマボウフウの会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	名取の海岸再生を目指す「海岸のお花畑づくり」事業
取組の目的	東日本大震災で生残った海浜植物を甦らせ、壊滅的被害を受けた名取の海岸環境を回復し、次世代へ継承していくこと
実施場所	名取市閑上海岸
事業期間	平成27年4月～平成28年3月
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広瀬川流域1万人プロジェクト:会場担当団体として海岸清掃活動(4・25、9・26) ・ハマボウフウ移植会(7・5)・石狩中&閑上中海岸植栽交流会 in 名取(7・25～26) ・高校生夏のボランティア体験受入(8・1～2)・ふるさと海辺フォーラム in 浜松(8・18～19) ・みやぎの海岸をめぐるバスツアー、杜の伝言板ゆるると共同開催(10・31)
連携団体等	認定NPO法人杜の伝言板ゆるる、広瀬川1万人プロジェクト実行委員会、名取市
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>広瀬川い万人プロジェクト</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ハマボウフウ移植会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>石狩中&閑上中植栽交流会</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>高校生夏のボランティア受入</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ふるさと海辺フォーラムin浜松</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>みやぎの海岸を巡るバスツアー</p> </div> </div>	
取組の点検	震災から4年が経過し海浜植物も増えつつある。復興状況の視察方々地区外からの団体の支援もありハマボウフウ保護区周辺ゴミ収集は進んだ。
今後の取組目標	活動の定例化を図り、海浜植物の群落形成環境を整え海岸環境保全を推進する。

団体名称	「キラキラパルク増田西」(略称:KPM)
対象流域	名取川流域
取組分類	豊かな生態系
活動事業名	「増田川ガサガサ体験」
取組の目的	名取市民の増田川に対する親近感醸成と河川環境整備に対する意識の高揚を図る
実施場所	「大手町親水公園」を中心とした増田川
事業期間	平成27年4月～9月 <「ガサガサ体験」実施日:平成27年8月9日(日)>
取組の概要	<p>【平成27年度の主な取組】</p> <p>「増田川で遊ぼう!」を合言葉にスタートした『ガサガサ体験』は、事前に(6/23)行った「川の生き物調査」で多くの魚介類の存在が確認され、その豊かな生態系を実証してくれた。そして迎えた本番(8/9)には13組の親子が参加してくれ、「魚とり」、「いかだ乗り」、「笹舟ながし」など、その日のために用意されたいくつかのメニューを存分に楽しんでくれた。この体験イベントを通して、参加者たちは増田川の何を知り、何を感じたことだろうか。KPMでは市民への広がりを図る次の企画を練っている。</p>
連携団体等	ゆりりん愛護会
<p><取組状況の結果・写真・図表等></p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 45%;"> <p><ガサガサ体験スナップ> (2015.08.09)</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">    </div>	
取組の点検	公民館と地域住民が協働で取り組む「増田川活用イベント」は『ガサガサ体験』で一応の成果を上げたが、今後はその広がりを図る企画の立案と実施に向けた活動が求められる。
今後の取組目標	・プロジェクトチーム名:「キラキラパルク増田西」・理念:「共に学び、共に認め合い、笑顔あふれる楽しい地域」・テーマ:「ガサガサ体験」、「増田川フォーラム」

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	宮城県(自然保護課)			
対象流域	北上川流域 鳴瀬川流域 名取川流域			
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系			
活動事業名	百万本植樹事業			
取組の目的	緑豊かな県土と潤いのある生活環境の創造, 県民の緑化活動への積極的な参加促進			
実施場所	石巻市 ほか北上川, 鳴瀬川及び名取川流域一円			
事業期間	平成5年度～			
取組の概要	[平成27年度の主な取組]			
	事業年度	実施市町村	施行箇所数	植栽樹種
	北上川流域	石巻市ほか2	15箇所	アカマツ(抵抗性), ナナカマドほか26種
	鳴瀬川流域	多賀城市ほか1	2箇所	サトザクラ, ソメイシノ
	名取川流域	仙台市	2箇所	セイヨウハニカメモチ(レッドロビン)ほか2種
計	6	19箇所	29種類	植栽本数 801本 20本 64本 885本
連携団体等	なし			
取組状況の結果・写真・図表等 代表事例				
				
植樹活動の状況		植樹活動後の集合写真		
				
植樹箇所全景				
取組の点検	今後, 沿岸地域における取り組みが, 増加してくることが予想される。			
今後の取組目標	県民一人一人が積極的に緑化活動へ関わり, より多くのみどり環境が造成されるよう事業の推進を図る。			

報告団体等 県自然保護課

流域水循環計画取組状況

平成27年度実施分

団体名称	宮城県(自然保護課)																																								
対象流域	北上川流域 鳴瀬川流域 名取川流域																																								
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系																																								
活動事業名	みやぎの里山林協働再生支援事業																																								
取組の目的	企業のCSR活動を主体とした県民参加による里山林整備の促進																																								
実施場所	利府町, 富谷町ほか県内全域																																								
事業期間	平成20年度 ~																																								
取組の概要	<p>[平成27年度の主な取組]</p> <p>里山林は、幾世代にもわたって自然と共生した農林業が営まれることで形成された、身近で持続可能な生物多様性に富んだ自然空間ですが、近年は手入れが行き届かずに荒れつつあります。一方では、環境問題への関心が高まる中、環境に配慮した社会貢献の一環として森林づくりに取り組む企業等が増えています。このため県は、「みやぎの里山林協働再生支援事業」を通して、森林づくり活動を行おうとする企業等と、活動の場が提供できる森林所有者との橋渡し役となって里山林の整備を支援しています。</p>																																								
連携団体等	森林所有者, 企業及び団体, 特定非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会等																																								
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>これまでの事業実施状況(平成27年度継続候補林・協定の状況)</p> <p>候補林登録件数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施市町村</th> <th>件数</th> <th>面積(ha)</th> <th>うち協定済件数(面積,ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北上川流域</td> <td>登米市ほか1</td> <td>8</td> <td>254.76</td> <td>2(144.15)</td> </tr> <tr> <td>鳴瀬川流域</td> <td>利府町ほか1</td> <td>5</td> <td>6.42</td> <td>5(6.42)</td> </tr> <tr> <td>名取川流域</td> <td>仙台市ほか1</td> <td>3</td> <td>2.25</td> <td>2(1.60)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6</td> <td>16</td> <td>263.43</td> <td>9(152.17)</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成27年度の里山林整備候補林の新規登録状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>市町村</th> <th>件数</th> <th>面積(ha)</th> <th>活動内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>松島町</td> <td>1</td> <td>15.67</td> <td>植栽, 下刈等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1</td> <td>15.67</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>企業等による里山林整備活動の実施状況(事例)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div>						実施市町村	件数	面積(ha)	うち協定済件数(面積,ha)	北上川流域	登米市ほか1	8	254.76	2(144.15)	鳴瀬川流域	利府町ほか1	5	6.42	5(6.42)	名取川流域	仙台市ほか1	3	2.25	2(1.60)	計	6	16	263.43	9(152.17)	市町村	件数	面積(ha)	活動内容	松島町	1	15.67	植栽, 下刈等	計	1	15.67	
	実施市町村	件数	面積(ha)	うち協定済件数(面積,ha)																																					
北上川流域	登米市ほか1	8	254.76	2(144.15)																																					
鳴瀬川流域	利府町ほか1	5	6.42	5(6.42)																																					
名取川流域	仙台市ほか1	3	2.25	2(1.60)																																					
計	6	16	263.43	9(152.17)																																					
市町村	件数	面積(ha)	活動内容																																						
松島町	1	15.67	植栽, 下刈等																																						
計	1	15.67																																							
取組の点検	取組内容の認知拡大と拡充を図る必要がある。																																								
今後の取組目標	より多くの企業等の参画を促進し, 県民参加による森づくりと取組を通じた自然環境教育を推進する。																																								

報告団体等 県自然保護課